

木造建築各種メーカーの
製品・工法を一挙紹介！

(一社) 静岡県建築士事務所協会
中部支部

目次

1. 木造工法フローチャート	02P
2. 木造製品・工法リスト一覧表	03~06P
3. 木造製品・工法詳細テキスト(※)	07~94P
4. 企業広告	95P

木造製品・工法詳細テキスト(※)目次

【001】 接合金物	07~18P	【006】 大断面工法	53~60P
[-A] トモ羽子板S / タツミ		[-A] BP材 (接着重ね材)・TKS構法 / 工芸社・ハヤタ	
[-B] 羽子板ボルトSB-E2 / タナカ		[-B] 重ね繋ぎ梁 (仮称; P-Beam) / ポラテック	
[-C] 2倍筋かいリバロII / タナカ		[-C] テックワンシリーズTH-33 / タツミ	
[-D] プレスターZ600 / 岡部		[-D] タフセッター / BXカネシン	
[-E] ブルースホールダウン / BXカネシン		【007】 門型フレーム工法	61~66P
[-F] ユニハットアンカーボルト / BXカネシン		[-A] J耐震開口フレーム / タツミ	
【002】 金物工法	19~24P	[-B] T-WOOD FRAME / タナカ	
[-A] テックワン / タツミ		[-C] キーラム耐震開口フレーム / キーテック	
[-B] SSマルチ / タナカ		【008】 ラーメン工法	67~72P
[-C] プレセッターSU / BXカネシン		[-A] サミットHR・CLT工法 / SMB建材	
【003】 高耐力壁工法	25~38P	[-B] MKS工法シリーズ / 木構造システム	
[-A] パルテノン / ポラテック		[-C] ホームコネクター / スクリムテックジャパン	
[-B] ベースセッター / BXカネシン		【009】 CLT工法	73~74P
[-C] ピタットベース Frontier / 岡部		[-A] MK CLTコンテックス・事務所 / 銘建工業	
[-D] 壁無双450 / スクリムテックジャパン		【010】 制振装置	75~86P
[-E] つくば耐力壁 K型 2段筋かい455 / 舩カ		[-A] ダイナコンティール / オーディーエム	
[-F] キーラム木層ウォール / キーテック		[-B] TRCダンパー / 住理工商事	
[-G] キーラム木層ウォール (鉄筋コンクリート造耐震補強) / キーテック		[-C] ガルコンVII / イケヤコーポレーション	
【004】 木造トラス工法	39~46P	[-D] オメガシステム / サトウ	
[-A] Tec-one P3プラス / タツミ		[-E] Hiダイナミック制震 / 江戸川木材工業	
[-B] JISトラス / マルダイ		[-F] EQ-GUARD / BXカネシン	
[-C] ボルトトラス / ポラテック		【011】 免震装置	87~88P
[-D] STTシステム / ポラテック		[-A] OKABE VP-Menshin / 岡部	
【005】 大スパン工法 (材)	47~52P	【012】 柱脚金物	89~94P
[-A] キーラムメガビーム (KMB) / キーテック		[-A] 高耐力柱脚金物ピタットベース / 岡部	
[-B] キーラムSSパネル (KSP) / キーテック		[-B] PBH-63 / タツミ	
[-C] キーラム耐火 (柱・梁) / キーテック		[-C] 高耐力柱脚金物45 / BXカネシン	

木造工法フローチャート

住宅・非住宅

一般的な工法

特殊な工法 ②

一般的な工法ですか？

特殊な工法 ①

在来接合金物

大開口・大空間・
大スパンを求めたい

接合金物

金物工法

高耐力壁工法

木造トラス工法

大スパン工法

大断面工法

門型フレーム工法

ラーメン工法

CLT工法

001

002

003

004

005

006

007

008

009

制振・免震デバイス／地震対策をしたい

制振装置

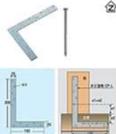
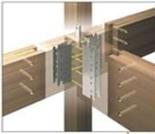
免震装置

010

011

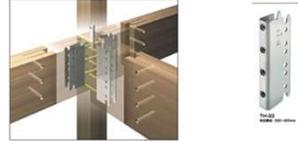
木造製品・工法リスト

一覧表

001	接合金物	002	金物工法	003	高耐力壁工法
					
用途	戸建住宅・店舗・事務所・他(非住宅)	用途	戸建住宅・店舗・事務所・他(非住宅)	用途	ビルドインガレージ・店舗・他
特長	一般的な接合 建築基準法（施行令47条）で定められている構造耐力上主要な部分である継手又は仕口は、ボルト締、かすがい打、込み栓打その他の金物は、国土交通大臣が定める構造方法【平成12年告示第1460号】によりその部分の存在応力を伝えるように緊結しなければなりません。	特長	工期短縮、人工削減、意匠性 在来工法では、ホソ穴による木材の彫り込み（断面欠損）が多く、構造部材（柱）の強度を低下させてしまいます。金物工法では、木材の欠損部を減らす事ができ、耐力の低下を抑制します。また、ボルトやドリフトピンでの緊結となり、高い施工精度も可能となり、工期の短縮、人工の削減、金物を表面に出すことがなく、意匠的にもすっきりと見せることが	特長	高耐力（高倍率）・開口 建築基準法で定められた仕様規定の壁倍率（0.5～5.0倍）のルーラーから外れ、プレース材や面材などで構成される高耐力壁の本来もっているせん断耐力数値を利用し、構造計算（許容応力度計算）を行う。高耐力壁に応力を集中させるので、開口を多く設けたりする事ができます。
設計	仕様規定（※1以外） 許容応力度計算など	設計	仕様規定（※1以外） 許容応力度計算など	設計	仕様規定（※1以外） 許容応力度計算・断面算定など
メーカー (工法など)	(株) タナカ BXカネシン (株) (株) タツミ (株) カナイ 岡部 (株)	メーカー (工法など)	(株) タツミ「テック・ワン」 (株) タナカ「SSマルチ金物」 BXカネシン (株)「プレセッターSU」 (株) グランドワークス「HSS金物」	メーカー (工法など)	ポラテック (株)「バルテノン」 (株) タナカ「つくば455耐力壁」 BXカネシン (株)「ベースセッター狭小耐力壁」 岡部 (株)「ピタットベース Frontier (フロンティア)」 (株) タナカ「Tec-one P3+高耐力壁プレース」 (株) スクリムテックジャパン「壁無双450」 (株) キーテック「キーラム木層ウォール」
接合金物	 かど金物CP  筋かいプレートBP2	金物工法	 (株) タツミ「テック・ワン」	狭小 高耐力壁	 ポラテック (株)「バルテノン」
認定・評価	(公財) 日本住宅・技術センター Zマーク金物	認定・評価	(公財) 日本住宅・技術センター Sマーク金物	認定・評価	—
接合金物	 帯金物S/SW  あおり止め金物TS/TW	金物工法	 BXカネシン (株)「プレセッターSU」	高耐力壁	 BXカネシン (株)「ベースセッター」
認定・評価	(公財) 日本住宅・技術センター Cマーク金物	認定・評価	(公財) 日本住宅・技術センター Sマーク金物	認定・評価	ハウスプラス確認検査株評価書 HP評価(木)-17-016-1
その他	Dマーク金物など多数、公的評価機関評価取得				
備考	(※1) 建築物を木造とする場合は、階数が3以上 ・延べ面積が500m2を超える ・高さが13mを超える又は軒高が9mを超える	備考	(※1) 建築物を木造とする場合は、階数が3以上 ・延べ面積が500m2を超える ・高さが13mを超える又は軒高が9mを超える	備考	(※1) 建築物を木造とする場合は、階数が3以上 ・延べ面積が500m2を超える ・高さが13mを超える又は軒高が9mを超える

木造製品・工法リスト

一覧表

004	木造トラス工法	005	大スパン工法（材）	006	大断面工法
					
用途	倉庫・保育園・集会場・他(非住宅)	用途	倉庫・学校・施設・他(非住宅)	用途	倉庫・学校・施設・他(非住宅)
特長	大スパン・軽量 トラス構造は、三角形を基本単位とし、その集合体で構成する骨組みで、構造部にかかる力を圧縮力と引張力の軸力のみで単純化し構造体の安定化をはかるものです。外力に対する抵抗力が高く、 軽量 でありながら形が崩れにくいという特性を持ち、材料コストを抑えながら、 大スパン を設けることが出来るため、構造物の空間を取る事ができます。	特長	大スパン 使用部材の高い強度性能や特殊な形状により、構造部材（木材）の曲げ・剛性性能を上げます。これにより、 大スパン を可能として建物を造りあげることが出来ます。	特長	大スパン 構造部材（木材）を厚くすることで、 大スパン を設ける事ができます。また、大断面における初期の表面炭化層によって木構造体の深部までの急速な延焼を防ぐとされ、 防火的な性格 も併せ持つことが出来ます。
設計	仕様規定（※1以外） 許容応力度計算・断面算定など	設計	仕様規定（※1以外） 許容応力度計算・断面算定など	設計	仕様規定（※1以外） 許容応力度計算・断面算定など
メーカー (工法など)	(一社) 中大規模木造プレカッタ技術協会「JISトラス」 (株) タツミ「テック・ワンP3plus」 ボラテック(株)「ボルトラス」「STTシステム」	メーカー (工法など)	(株) キーテック「キアラム耐火(柱・梁)」 (株) キーテック「キアラムSSパネル(KSP)」 (株) キーテック「キアラムメガビーム(KMB)」	メーカー (工法など)	(株) 工芸社・ハヤタ「BP材(接着重ね材)」 BXカネシン(株)「タフセッター」 (株) タツミ「金物工法テック・ワン」 ボラテック(株)「合せ柱・重ね繋ぎ梁」
木造トラス (山形トラス)	 (一社) 中大規模木造プレカッタ技術協会	大スパン材	 (株)キーテック「キアラムメガビーム」	大断面	 BXカネシン(株)「タフセッター」
認定・評価	JIS A 3301を用いた木造校舎に関する技術資料	認定・評価	—	認定・評価	(一財) 建材試験センター 性能評価 (※丸鋼ホールダウンのみ)
小屋トラス	 (株) タツミ「テック・ワンP3+」	大スパン材	 (株)キーテック「キアラムSSパネル(KSP)」	大断面	 (株) タツミ「テック・ワン」
認定・評価	ハウスプラス確認検査(株)	認定・評価	—	認定・評価	(公財) 日本住宅・技術センター Sマーク金物
備考	(※1) 建築物を木造とする場合は、 階数が3以上 ・延べ面積が500m ² を超える ・高さが13mを超える又は軒高が9mを超える	備考	(※1) 建築物を木造とする場合は、 階数が3以上 ・延べ面積が500m ² を超える ・高さが13mを超える又は軒高が9mを超える	備考	(※1) 建築物を木造とする場合は、 階数が3以上 ・延べ面積が500m ² を超える ・高さが13mを超える又は軒高が9mを超える

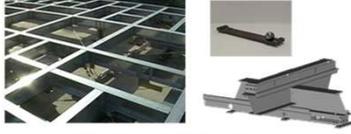
木造製品・工法リスト

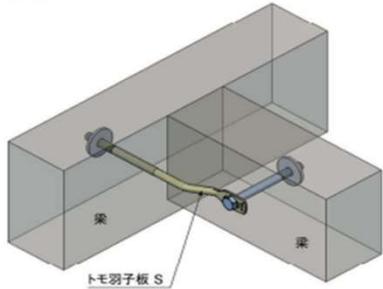
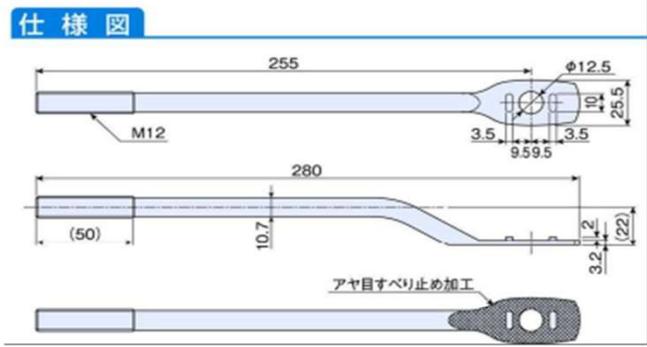
一覧表

007	門型フレーム工法	008	ラーメン工法	009	CLT工法
					
用途	戸建住宅・店舗・事務所・他(非住宅)	用途	施設・学校・体育館・大規模木造・他(非住宅)	用途	集合住宅・店舗・他(非住宅)
特長	開口・空間 門型フレームは、その名前の通り柱と梁が門型になった軸組(フレーム)です。構成するフレームで強度を確保するための両側の耐力壁を薄くすることができます。結果として開口が広くなり、木造では難しかった大開口・大空間を実現します。	特長	大開口・大空間・自由な設計 柱と梁(はり)からできた構造体の接合部を、剛接合することで、壁を必要としない建築物を造ることが可能となります。木造では難しかった自由な設計や、大開口・大空間を実現します。	特長	木質感・工期短縮 CLTとは、Cross Laminated Timber(クロス・ラミネイティド・ティンバー)の略で、欧州で開発された工法となります。板の層を各層で互いに直交するように積層接着した厚型パネルで、寸法の安定性が得られます。また、高い耐震性と断熱性に優れ、大判のパネルとして利用することで、建物に木質感を与えます。CLTパネルの製造・加工は、工場で行
設計	許容応力度計算など	設計	許容応力度計算など	設計	許容応力度計算など
メーカー(工法など)	J建築システム(株)「J耐震開口フレーム」 (株)タナカ「T-WOOD FRAME」 (株)キーテック「キーラム耐震開口フレーム」	メーカー(工法など)	(株)スクリムテックジャパン「ホームコネクター工法」 木構造システム(株)「拡張樹脂アンカー工法」 (株)工芸社・ハヤタ「TSK構法」 SMB建材(株)「サミットHR工法」	製造メーカー(工法など)	銘建工業(株)/岡山県 (株)中東/石川県 西北プライウッド(株)石巻工場/宮城県 山佐木材(株)/鹿児島県
門型フレーム	 J建築システム(株)「J耐震開口フレーム」	ラーメン	 (株)スクリムテックジャパン「ホームコネクター工法」	CLT	 山佐木材(株)5層Sプライ
認定・評価	大臣認定 TWDB-0062 取得 (財)日本建築防災協会 「住宅等防災技術評価 DPA-住技-4」取得	認定・評価	-	認定・評価	日本農林規格 JAS
門型フレーム	 (株)タナカ「T-WOOD FRAME」	ラーメン	 木構造システム(株)「拡張樹脂アンカー工法」	CLT	 西北プライウッド(株)石巻工場
認定・評価	(一社)日本建築センター	認定・評価	(財)建材試験センター 品質性能試験報告書 ハウスプラス確認検査(株) 評価書 (一財)日本建築センター 評定書	認定・評価	日本農林規格 JAS
備考	※各種製品・工法により、構造計算方法が変わります。 各製品・工法詳細資料をご参照ください。	備考	※各種製品・工法により、構造計算方法が変わります。 各製品・工法詳細資料をご参照ください。	備考	※各種製品・工法により、構造計算方法が変わります。 各製品・工法詳細資料をご参照ください。

木造製品・工法リスト

一覧表

010	制振装置	011	免震装置	012	柱脚金物				
				用途	戸建住宅・非住宅	用途	戸建住宅	用途	戸建住宅・非住宅
特長	<p>揺れ低減・構造要素の損傷抑制</p> <p>金属や粘性ゴム、オイルなどの特性を活かし、地震エネルギーを吸収することで、建物の揺れを低減します。また、柱や梁、壁など構造要素の損傷を抑えることで、繰り返起きる大地震にも効果を発揮します。</p>	特長	<p>揺れ低減・家具転倒防止</p> <p>建物と基礎との間に装置を設置することで、地盤からくる地震の揺れを建物に直接伝えません。それにより、建物の固有周期を伸ばし、建物を受ける地震力を抑制することによって構造物の破壊を防止することが出来ます。また、揺れを大きく低減できることから、家具などの転倒を防ぎ、生命・財産を守ることができます。</p>	特長	<p>高引抜・納まり</p> <p>柱にかかる軸力を基礎部に直接伝えるため、高い引抜き力を発揮します。また、柱周辺にホールダウンなどを必要としないため、断熱材などの納まりに対応します。</p>				
設計	※各社詳細資料参考	設計	平成12年建設省告示第2009号もしくは、時刻応答解析による	設計	仕様規定（※1以外）許容応力度計算など				
メーカー (工法など)	<p>(株)タナカ「TRCダンパー」 (株)サトウ「耐震制震壁オメガシステム」 B Xカネシン(株)「DIT制震筋交い金物」EQ-GUARD 江戸川木材工業(株)「Hiダイナック精神」 イケヤコーポレーション(株)「制震装置ガルコンVII」 (株)オーディーエム「ダイナコンティ」 商事(株)「TRCダンパー」</p>	メーカー (工法など)	<p>岡部(株)「OKABE免震システム」</p>	メーカー (工法など)	<p>岡部(株)「ピタットベース」 (株)タツミ「PBH-63」 BXカネシン(株)「ベースセッター」</p>				
制震装置	 <p>(株)タナカ「TRCダンパー」</p>	免震装置	 <p>岡部(株)「OKABE免震システム」</p>	柱脚	 <p>※付属品 専用ワッシャー(S45C) フラッシュスター固定金 ワッシャー</p>				
認定・評価	国土交通大臣認定：FRM-0372 日本建築防災協会技術評価：DPA-住技-28-2	認定・評価	大臣認定MVBR-0388	認定・評価	(一財) 建材試験センター 品質性能試験 03A1459号 他				
制震装置		免震装置		柱脚					
認定・評価		認定・評価		認定・評価	ハウスプラス確認検査株性能試験HP13-KT115				
備考	※各種製品・工法により、構造計算方法が変わります。各製品・工法詳細資料をご参照ください。	備考	※各種製品・工法により、構造計算方法が変わります。各製品・工法詳細資料をご参照ください。	備考	(※1) 建築物を木造とする場合は、 階数が3以上 ・延べ面積が500m ² を超える ・高さが13mを超える又は軒高が9mを超える				

NO	項目	
1	製品・工法 種別	接合金物
2	製品名称	トモ羽子板S
3	外観写真、または、図	<p>一体成型のスリムタイプ。羽根部がコンパクトで使いやすい!</p> 
		<p>取付図</p> 
		<p>仕様図</p> 
		写真-4

001

- A

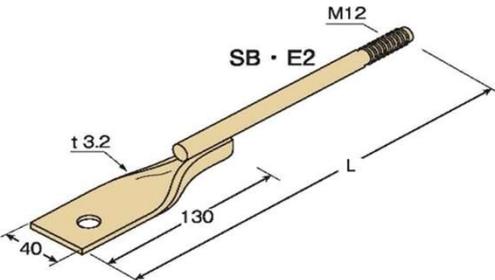
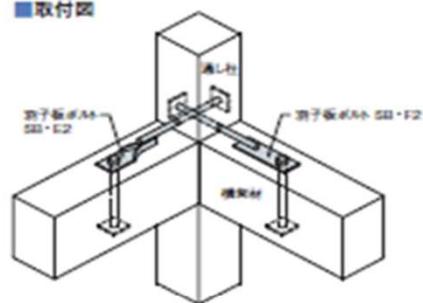
接合金物

4	製品型番、製品種類など	トモ羽子板S
5	製品寸法、サイズなど	25.5×280×27.3=3.2
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	・羽根部とボルト部がプレス加工による一体成型のスリムタイプです。 ・羽根部の突起加工でかんざしの六角ボルト（M12）の頭が引っ掛かり空回りしないので、ナットの締め付け作業を片側で行えます。
7	性能（耐力、数値など）	短期基準接合引張耐力 8.56kN
8	適用範囲、主たる対象用途など	木造軸組工法等
9	使用材料 など	ねじの強度区分4.6（JIS B 1180）を満足する炭素鋼
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	ハウスプラス確認検査(株)性能評価HP15-KT123
11	設計上の留意点	小屋梁と軒桁、軒桁と柱、胴差と床梁及び通し柱と胴差の接合に使用します。
12	施工上の留意点	一般的な羽子板ボルトと同じように、材を引き寄せ固定して下さい。
13	製品品質管理	社内品質管理基準に準ずる
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	おこなっておりません。
15	販売価格	オープン価格
16	その他特記事項	円ボルトのサイズは使用する木材に合わせてお選びください。
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	株式会社タツミ
19	ホームページ	https://www.tatsumi-web.com/
20	担当者	一ノ瀬 浩平 0258-66-5515 k-ichinose@tatsumi-web.com

001

- B

接合金物

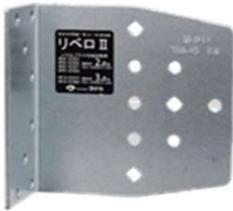
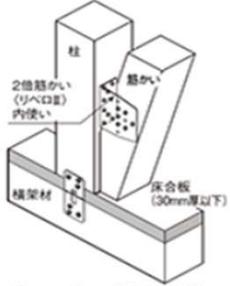
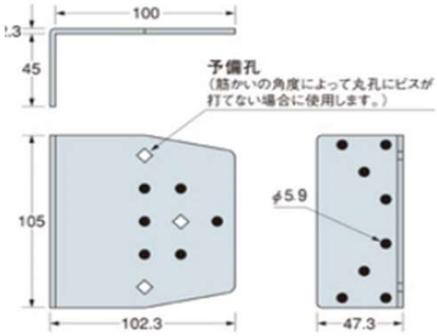
NO	項目	
1	製品・工法 種別	接合金物
2	製品名称	羽子板ボルトSB-E2
3	外観写真、または、図	
		
		

001

- B

接合金物

4	製品型番、製品種類など	L=280 AB4282E2 L=310 AB4312E2
5	製品寸法、サイズなど	L=280 40×280×3.2(t) L=310 40×310×3.2 (t)
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	
7	性能（耐力、数値など）	短期許容引張耐力 5.0kN（すぎ類）
8	適用範囲，主たる対象用途など	木造軸組工法住宅
9	使用材料 など	板部：JIS G 3131（熱間圧延軟鋼板及び鋼帯）SGHC又はSGCC ボルト部：JIS B 1180及びJIS B 1051（強度区分4.6を満足する炭素鋼）相当
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	（一財）日本住宅・木材技術センター
11	設計上の留意点	
12	施工上の留意点	
13	製品品質管理	弊社製品仕様書による
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	
15	販売価格	設計価格 L=280 145円 L=310 170円
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問合わせ先	株式会社タナカ名古屋営業所：052-265-7645 株式会社タナカCSセンター：0120-558-313
19	ホームページ	
20	担当者	中内 幸介 052-265-7645 k.nakauchi@tanakanet.co.jp

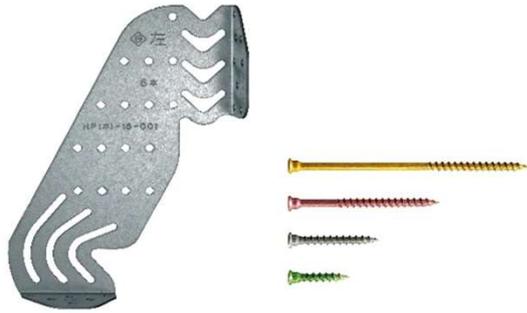
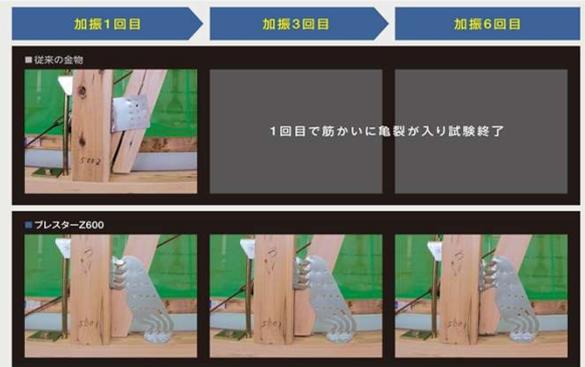
NO	項目	
1	製品・工法 種別	接合金物
2	製品名称	2倍筋かい<リベロII>
3	外観写真、または、図	
		
		 <p>90mm×90mmの筋かい接合 90mm×90mmの筋かいを接合する場合、金物は内使いでご使用ください。</p>
 <p>予備孔 (筋かいの角度によって丸孔にビスが打てない場合に使用します。)</p>		

001

- C

接合金物

4	製品型番、製品種類など	AA1091
5	製品寸法、サイズなど	47.3×105×102.3×2.3 (t) (mm)
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	45mm×90mm以上の筋かい（壁倍率2倍）及び90mm×90mm以上の筋かい（壁倍率3倍）の端部を接合するときに使用します。 L型の形状で、横架材から離れた位置に施工できるため、かど金物やホールダウン金物との干渉を最小限にできます。 床合板（30mm厚以下）の上に筋かいを固定するときに最適です。
7	性能（耐力、数値など）	45×90mmの筋かい接合（筋かい壁の1mあたりの基準せん断耐力） 外使い床合板あり：3.52kN 外使い床合板なし：3.64kN 内使い床合板あり：3.46kN 内使い床合板なし：3.52kN 90×90mmの筋かい接合（筋かい壁の1mあたりの基準せん断耐力） 内使い床合板あり：3.09kN 内使い床合板なし：3.30kN
8	適用範囲，主たる対象用途など	木造軸組工法住宅
9	使用材料 など	JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）SGHC又はSGCC
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	ハウスプラス確認検査株式会社
11	設計上の留意点	
12	施工上の留意点	決められたビス、決められた本数で金物を取り付けてください。 90mm×90mmの筋かいを接合する場合、金物は内使いでご使用ください。
13	製品品質管理	弊社製品仕様書による
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	
15	販売価格	設計価格280円
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	株式会社タナカ名古屋営業所：052-265-7645 株式会社タナカCSセンター：0120-558-313
19	ホームページ	http://www.tanakanet.jp/contents/product/sujikai/su_ribero2ct.html
20	担当者	中内 幸介 052-265-7645 k.nakauchi@tanakanet.co.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	接合金物
2	製品名称	木造筋かい用接合金物「プレスター-Z600」
3	外観写真、または、図	
		
		
		

001

- D

接合金物

4	製品型番、製品種類など	筋かい30×90（壁倍率1.5倍）、45×90（壁倍率2倍）、90×90（壁倍率3倍）の3種類に対して、標準仕様、床合板仕様、ファイヤーストップ仕様の3仕様がある。合計9仕様
5	製品寸法、サイズなど	B188×D47.3×H270
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	繰り返される大地震では、複数回の大きな揺れによって木材が損傷したり、筋かい金物が外れたりする場合があります。これでは、初めの地震で持ちこたえたとしても次に起こる大きな揺れには耐えることができません。プレスターZ600は、特殊なスリットが変形することで、木材の損傷や金物が外れることを抑制し、建物を粘り強くします。
7	性能（耐力、数値など）	壁倍率1.5倍、2.0倍、3.0倍に対応
8	適用範囲、主たる対象用途など	平成12年建設省告示第1460号第一号二に定める接合方法と同等以上
9	使用材料 など	SS400等
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	HP評定（木）-16-001
11	設計上の留意点	
12	施工上の留意点	土台アンカーボルトを柱芯より150mm以内とする。（参照資料：取付施工に関するお願い）ホームページよりダウンロード
13	製品品質管理	ISO9001の品質管理に基づく
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	ホームページによる標準図、製品図、取扱説明書、技術資料などダウンロード
15	販売価格	標準仕様 1箱（10枚入り）¥7,000税別
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	岡部株式会社 営業支援グループ 03-3624-5401
19	ホームページ	https://www.okabe.co.jp/mokuzo/brastarz600/
20	担当者	足立 智広 090-6810-4455 t-adachi@okabe.co.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	接合金物
2	製品名称	プルスホールダウン
3	外観写真、または、図	 <p data-bbox="805 1301 869 1323">■取付図</p> <p data-bbox="1204 1323 1268 1346">PRH-25</p> <p data-bbox="1204 1377 1316 1467">ボルトのクリアランス</p> <p data-bbox="1204 1500 1268 1523">PRH-40</p> <p data-bbox="1204 1556 1316 1646">ボルトのクリアランス</p> <p data-bbox="933 1854 1157 1921">写真-4</p>

001

- E

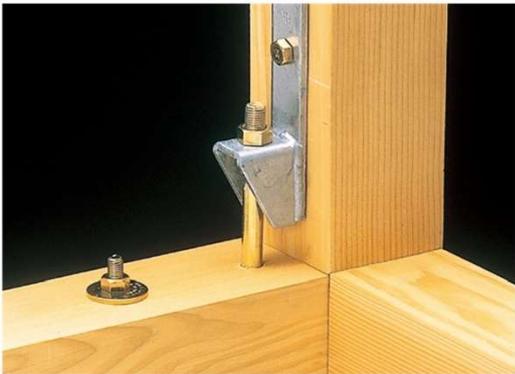
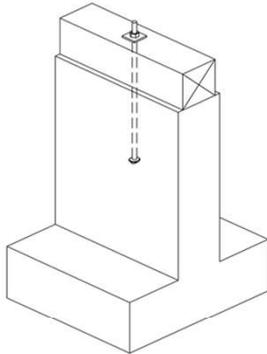
接合金物

5	製品寸法、サイズなど	
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	土台・基礎と柱の緊結、柱と横架材の緊結、上下階の柱相互の緊結に使用します。
7	性能（耐力、数値など）	型番 接合部倍率（N値/T値） PRH-25 ：短期基準接合引張耐力（P0t）25.3kN 接合部倍率（N値/T値）4.7 PRH-40 ：短期基準接合引張耐力（P0t）40.3kN 接合部倍率（N値/T値）7.6
8	適用範囲，主たる対象用途など	土台・基礎と柱、柱と横架材、上下階の柱を接合するビスどめタイプのクロムフリーホールダウン金物です。プルスホールダウン25は10kNから25kNまでを、プルスホールダウン40は25kNから40kNまでを1サイズで対応できます。
9	使用材料 など	背板/専用座金：JIS G 3101 SS400 筒：JIS G 3131 SPHC
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	ハウスプラス確認検査（株）性能試験 HP14-KT028/HP13-KT092
11	設計上の留意点	アンカーボルトや座金等の接合具は柱の引き抜き力に応じて適宜選択してください。
12	施工上の留意点	プルスホールダウン40を耐力37.0kN超から40.3kN以下の引抜きのかかる柱に使用する場合は、『高耐力専用金物（『高耐力フレックスアンカーボルト』『高耐力フレックス両引きボルト』『高耐力座金60』『高耐力高ナット』）』をご使用ください。 運用耐力は本製品の耐力に準じます。
13	製品品質管理	ISO9001の品質管理に基づく
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	
15	販売価格	PRH-25：690円 PRH-40：1,040円
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	BXカネシン株式会社:03-3696-6781
19	ホームページ	https://www.kaneshin.co.jp/
20	担当者	青木 渉 03-3696-6781 aoki@ys-gr.jp

001

- F

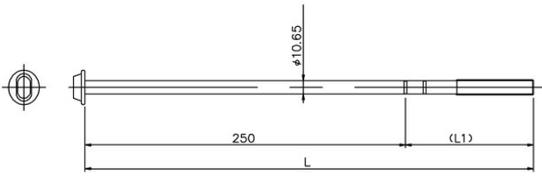
接合金物

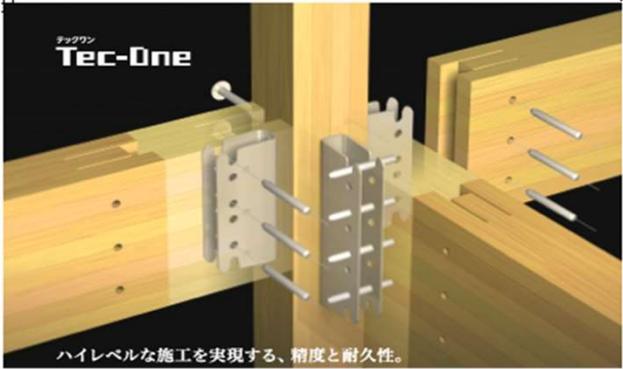
NO	項目	
1	製品・工法 種別	接合金物
2	製品名称	ユニハットアンカーボルト
3	外観写真、または、図	 Three yellow Uni-Hat anchor bolts are shown horizontally. Each bolt has a smooth cylindrical head on the left and a threaded section on the right with a hexagonal nut.
		 A close-up photograph showing a Uni-Hat anchor bolt installed in a wooden corner joint. The bolt's head is embedded in the wood, and a metal bracket is attached to the threaded end. A second bolt is visible on the surface of the wood.
		 A 3D technical drawing of the Uni-Hat anchor bolt. It shows the bolt's profile, including the cylindrical head and the threaded section. A dashed line indicates the internal structure of the head, showing a central hole and a wider base.
写真-4		

001

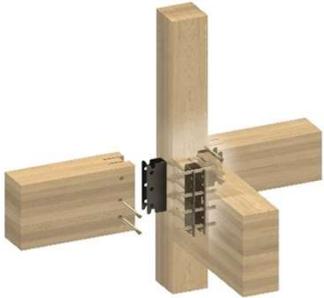
- F

接合金物

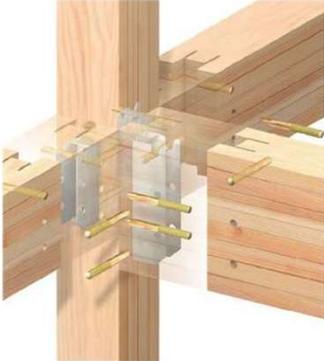
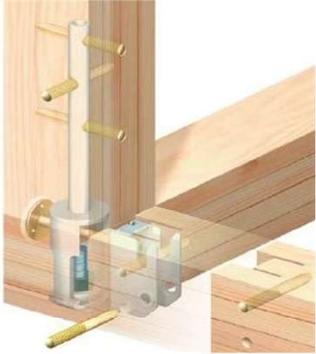
4	製品型番、製品種類など	UHA-35、UHA-40、UHA-45								
5	製品寸法、サイズなど	 <table border="1" data-bbox="1109 571 1300 638"> <tr> <td>L</td> <td>350</td> <td>400</td> <td>450</td> </tr> <tr> <td>L1</td> <td>100</td> <td>150</td> <td>200</td> </tr> </table>	L	350	400	450	L1	100	150	200
L	350	400	450							
L1	100	150	200							
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	<ul style="list-style-type: none"> ●先端を笠形（面形状）にしておりますので、優れた引抜き力を発揮します。 ●先端部の形状が笠形のため、向きを気にする必要がなく、施工性に優れています。 ●クロメートメッキとプロイズの2種類あり、プロイズはクロムフリーです。 								
7	性能（耐力、数値など）	ZマークアンカーボルトM12同等								
8	適用範囲、主たる対象用途など	●基礎と土台等の緊結に使用します。（M12）								
9	使用材料 など	JIS B 1180(六角ボルト)に規定する機械的性質の強度区分4.6又は4.8に適合する炭素鋼								
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	(公財)日本住宅・木材技術センター/Zマーク同等認定品 D11M09-01/D11H01-09/D11M09-02/D11H01-10								
11	設計上の留意点	基礎コンクリートへの埋め込み深さはM12で笠下250mm以上必要です。								
12	施工上の留意点	本体の刻印戦を目安に埋め込んで下さい。								
13	製品品質管理	ISO9001の品質管理に基づく								
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	CADデータ								
15	販売価格	UHA-35(M12×350) ￥255 UHA-40(M12×400) ￥285 UHA-45(M12×450) ￥310								
16	その他特記事項									
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴									
18	問合わせ先	BXカネシン株式会社:03-3696-6781								
19	ホームページ	https://www.kaneshin.co.jp/								
20	担当者	青木 渉 03-3696-6781 aoki@ys-gr.jp								

NO	項目	
1	製品・工法 種別	金物工法
2	製品名称	テックワン
3	外観写真、または、図	
		 <p>TH-10 対応梁径: 105~150mm</p> <p>TH-18 対応梁径: 180~210mm</p> <p>TH-24 対応梁径: 240~300mm</p> <p>TH-33 対応梁径: 330~420mm</p>
		
		写真-4

4	製品型番、製品種類など	梁受け金物（TH群） パイプ金物（HDP、GP群） 柱頭柱脚金物（HDC、PBH、PBC群） 登梁、隅木受金物（GUD、KP、TP群）
5	製品寸法、サイズなど	梁受け金物 TH-10 : 98.5×100×40 (mm) TH-18 : 135×100×40 (mm) TH-24 : 205×100×40 (mm) TH-33 : 275×100×40 (mm)
6	製品の特徴 : 一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	木造の欠損部を極力減らし継手、仕口部分を金具で接合、緊結することで高い精度と安全性を実現。震度7の地震にも動かない頑強な軸組を作るため、強度実験を定期的実施、検証、その結果をもとに出来ております。
7	性能（耐力、数値など）	梁受け金物（耐力はすべて短期（kN）柱・梁、集成材 TH-10 せん断8.0、逆せん断9.2、引張13.6 TH-18 せん断24.3、逆せん断20.9、引張27.1 TH-24 せん断34.9、逆せん断23.8、引張34.8 TH-33 せん断41.5、逆せん断41.7、引張40.3 梁・梁の耐力データもあります。
8	適用範囲 , 主たる対象用途など	木造軸組工法等
9	使用材料 など	新溶融めっき等
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	(公財) 日本住宅・木材技術センター性能認定等
11	設計上の留意点	・基本的は柱勝となります。 ・梁材の継手はございません。
12	施工上の留意点	・必ず施工前に先行ピンが梁材にうってあるか確認して下さい。 ・全箇所ドリフトピンを打って施工して下さい。
13	製品品質管理	社内品質管理基準に準ずる
14	ソフトのサービス ; 標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	おこなっておりません。
15	販売価格	オープン価格
16	その他特記事項	・様々な樹種で試験をおこなっておりますので御注意下さい。
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	株式会社タツミ
19	ホームページ	https://www.tatsumi-web.com/product/tec_one/
20	担当者	一ノ瀬 浩平 0258-66-5515 k-ichinose@tatsumi-web.com

NO	項目	
1	製品・工法 種別	金物工法
2	製品名称	SS MULTI エスエスマルチ
3	外観写真、または、図	
		
		
		写真-4

4	製品型番、製品種類など	梁受け金物MH、ホゾパイプMHPなど
5	製品寸法、サイズなど	梁受け金物 MH-90 : 90×66×40 (mm) MH-120 : 120×66×40 (mm) MH-180 : 180×66×40 (mm)
6	製品の特徴 : 一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	ナット不要で金物取付が簡単。 梁受け金物は上下反転・組合せ使用により3種類の金物で105mm~450mmの材成に適用。
7	性能 (耐力、数値など)	梁受け金物 (耐力はすべて短期 (kN)) MH-90 せん断10.6、逆せん断7.3、引張12.7 MH-120 せん断17.2、逆せん断13.5、引張21.4 MH-150 せん断34.1、逆せん断25.1、引張30.4
8	適用範囲 , 主たる対象用途など	木造軸組構法 構造用集成材
9	使用材料 など	JIS G 3302 構造用SGH400
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	梁受け金物MH : (公財) 日本住宅・木材技術センター性能認定 MH-90、120、180 令和元年10月1日更新 期限令和4年9月30日
11	設計上の留意点	柱もたせはできません。 材の幅は105mm、120mmが標準です
12	施工上の留意点	梁受け金物は傾きなく取り付けてください。 マルチボルトの再施工はしないでください。
13	製品品質管理	弊社製品仕様書による
14	ソフトのサービス ; 標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	SSマルチ金物工法WEBカタログ SSマルチ技術資料
15	販売価格	梁受け金物設計価格 MH-90 : 260円 MH-120 : 400円 MH-180 : 520円
16	その他特記事項	
17	新製品 (過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品) の特徴	柱脚金物CKB : 柱勝ちの柱脚金物 MHP388等 : 30kN対応の管柱連結用ホゾパイプ
18	問い合わせ先	株式会社タナカ名古屋営業所 : 052-265-7645 株式会社タナカCSセンター : 0120-558-313
19	ホームページ	http://www.tanakanet.jp/contents/product/ssmulti/ssmultict.html
20	担当者	中内 幸介 052-265-7645 k.nakauchi@tanakanet.co.jp

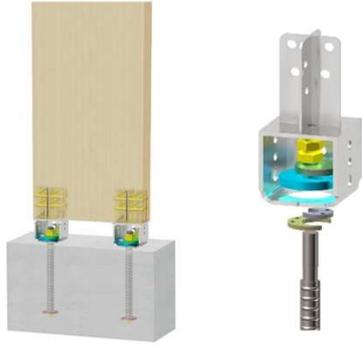
NO	項目	
1	製品・工法 種別	金物工法
2	製品名称	プレセッターSU
3	外観写真、または、図	
		
		
		写真-4

4	製品型番、製品種類など	複数商品ある為、詳細はお問い合わせください。
5	製品寸法、サイズなど	複数商品ある為、詳細はお問い合わせください。
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	受け側の柱（梁）にのみ金物が取付く1ピース型の金物工法です。10寸までの登り梁や中国木材のハイブリッド・ビームにも対応します。 一般的な金物工法に比べコンパクト設計で、運搬費の削減や現場での取り回しに優れています。
7	性能（耐力、数値など）	複数商品ある為、詳細はお問い合わせください。
8	適用範囲、主たる対象用途など	対応樹種：構造用集成材・構造用単板積層材など 詳細はお問い合わせください
9	使用材料 など	複数商品ある為、詳細はお問い合わせください。
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	(公財) 日本住宅・木材技術センターSマーク性能認定品 (柱/杉集成材、梁/スプルス集成材の短期基準せん断耐力のみ) ハウスプラス確認検査(株)性能試験 (一財) 日本建築センターBCJ評定(LVLのみ)
11	設計上の留意点	
12	施工上の留意点	●施工前に必ず「プレセッター・ジョイント・システムマニュアル補足資料①～施工上の注意事項～」をお読みいただき、ご理解の上、施工してください。 ●先行ピンのみ時点では規定耐力はありません。建方の際、過大な負荷を掛けないよう組み建ててください。
13	製品品質管理	ISO9001の品質管理に基づく
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	CADデータ
15	販売価格	複数商品ある為、詳細はお問い合わせください。
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問合わせ先	BXカネシン株式会社:03-3696-6781
19	ホームページ	https://www.kaneshin.co.jp/
20	担当者	青木 渉 03-3696-6781 aoki@ys-gr.jp

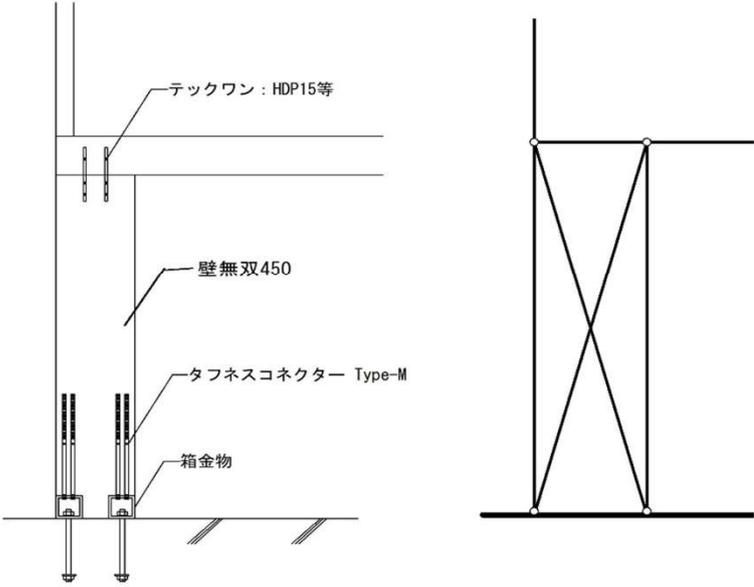
NO	項目	
1	製品・工法 種別	高耐力壁
2	製品名称	パルテノンZERO/パルテノンTS
3	外観写真、または、図	
<p>写真-4</p>		

4	製品型番、製品種類など	
5	製品寸法、サイズなど	105×105/120×120 幅350/455
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	<ul style="list-style-type: none"> ・柱芯～芯350mmで7倍相当の耐力壁 ・門型フレームと異なり、パルテノン自体が耐力壁となるため、片側フレームや、XY方向での使用、複層での使用等も可能 ・上部に大梁やトラスと組み合わせることで、10mの大開口も可能 ・登り梁と組み合わせることにより、水平梁なしの合掌も可能
7	性能（耐力、数値など）	7倍相当
8	適用範囲、主たる対象用途など	耐力壁
9	使用材料 など	柱 欧州赤松E95-F315以上 梁 欧州赤松105-F270以上 土台 カラマツ集成E95-F315以上
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	
11	設計上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・弊社での許容応力度計算が必要 ・パルテノン部以外の柱、土台、梁も集成材（上記強度以上）を使用する必要があります
12	施工上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・パルテノンTSの場合は、現場で面材取付
13	製品品質管理	
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・許容応力度計算による計算書類一式（構造図、計算書等）
15	販売価格	
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	ポラテック富士㈱非住宅推進課 054-275-1323（静岡事業支店内）
19	ホームページ	http://www.polus.co.jp/precut/
20	担当者	望月宏真 090-6316-0018 05797mochizuki-re@polus.co.jp

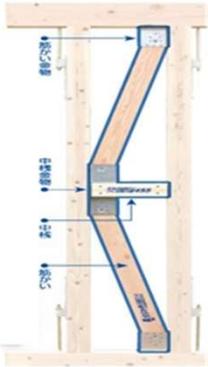
NO	項目	
1	製品・工法 種別	高耐力壁
2	製品名称	ベースセッター
3	外観写真、または、図	
		
		
		写真-4

NO	項目	
1	製品・工法 種別	高耐力壁
2	製品名称	ピタットベース Frontier (フロンティア)
3	外観写真、または、図	
		
		
		

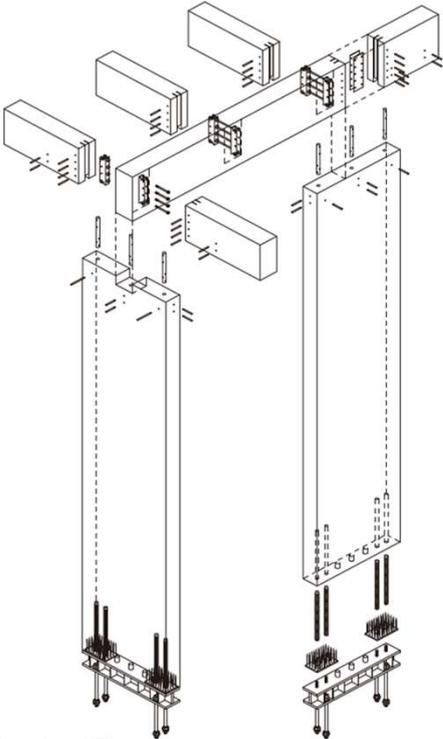
4	製品型番、製品種類など	ピタットベース Frontier (フロンティア)
5	製品寸法、サイズなど	壁柱幅：210mm～450mm 壁高さ：2000mm～6000mm
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	1.高耐力・狭小の壁柱（壁倍率相当 約10倍） 2.様々な樹種に対応：JAS集成材であれば樹種の制限なし，E65以上 3.壁柱幅の範囲：幅210mm～450mm 4.壁高さの範囲：2000mm～6000mm 5.施工誤差吸収：±15mm 6.基礎を含めた評価：基礎定着の計算を省略可能
7	性能（耐力、数値など）	強度区分E105，壁柱幅450mm，高さ2750mm，環境区分Ⅲのとき 7.6kN
8	適用範囲，主たる対象用途など	木造軸組構造
9	使用材料 など	SS400
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	ハウスプラス確認検査株式会社 HP評価（木）-20-026
11	設計上の留意点	令第46条第2項による計算（昭和62年建設省告示第1899号） 環境区分にあった許容耐力を用いること
12	施工上の留意点	C1，C2リングを取付けること 基礎天端を平滑に仕上げること
13	製品品質管理	ISO9001の品質管理に基づく
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	ホームページによるカタログ，標準図などのダウンロード
15	販売価格	ピタットベース Frontier (フロンティア) 20,000円×2個=40,000円 ※上部集成材別途
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	岡部株式会社 営業支援グループ 03-3624-5401
19	ホームページ	https://www.okabe.co.jp/mokuzo/frontier/
20	担当者	足立 智広 090-6810-4455 t-adachi@okabe.co.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	高耐力壁
2	製品名称	壁無双450
3	外観写真、または、図	   <p data-bbox="821 1951 1233 1977">壁無双450使用イメージと設計上のモデル図</p>

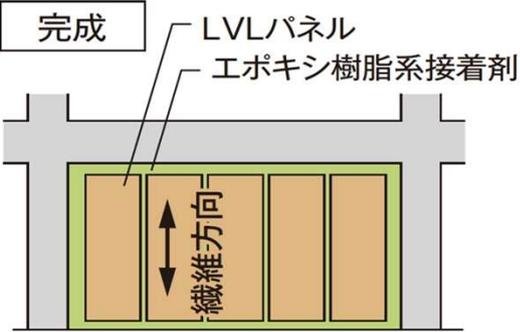
4	製品型番、製品種類など	KM-450-120 (幅450mm×厚さ120mm) KM-450-150 (幅450mm×厚さ150mm)
5	製品寸法、サイズなど	120×450×2000～9000 , 150×450×2000～9000
6	製品の特徴 : 一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	高耐力・高剛性・高靱性性能を持つ靱性型GIR (タフネスコネクター) を使用した高耐力壁柱。 幅450mmの壁で壁倍率20倍を実現。(壁長さ 330mm幅算) 施工は、柱脚金物をアンカーボルトヘナット締めするだけの簡単施工。
7	性能 (耐力、数値など)	120×450×2700・・・壁倍率：19.7倍相当 (短期基準せん断耐力：13.5kN) 150×450×2700・・・壁倍率：27.1倍相当 (短期基準せん断耐力：16.8kN)
8	適用範囲, 主たる対象用途など	塔状比4以下の木造建築物の最下層の柱材として使用。
9	使用材料 など	樹種：カラマツ集成材 (対象異等級構成) 同等以上の樹種群 強度等級：E95-F270以上
10	評価・評定/ 評価機関/ 時期・有効期限	試験成績書取得 (於：一般財団法人建材試験センター) 2020年1月17日 発行番号：品性第19C0384号 (150×450) / 品性第19C0385号 (120×450)
11	設計上の留意点	ルート1若しくはルート2の許容応力度計算が必要
12	施工上の留意点	壁無双450を取り付ける基礎側アンカーはM30 (SNR490) を使用、親子ファイラーを使用
13	製品品質管理	独自規定による
14	ソフトのサービス ; 標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	設計マニュアル、標準仕様書を提供
15	販売価格	オープン価格
16	その他特記事項	
17	新製品 (過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品) の特徴	
18	問合わせ先	(株)スクリムテックジャパン
19	ホームページ	
20	担当者	河野 泰之 092-919-8006 kawano@scrimtec.co.jp

NO	項目															
1	製品・工法 種別	高耐力壁														
2	製品名称	つくば耐力壁 K型2段筋かい455														
3	外観写真、または、図															
		<table border="0"> <tr> <td>筋かい金物 (ビス付き)</td> <td>4セット</td> </tr> <tr> <td>中棧金物(ビス・ドリフトピン付き)</td> <td>2セット</td> </tr> <tr> <td>中 棧 (材種: オウシュウアカマツ集成材)</td> <td>1本</td> </tr> <tr> <td>筋かい (材種: ベイマツ)</td> <td>2本</td> </tr> <tr> <td>施工マニュアル</td> <td>1部</td> </tr> <tr> <td>筋かい配置図</td> <td>1部</td> </tr> <tr> <td>筋かい加工姿図</td> <td>1部</td> </tr> </table> 	筋かい金物 (ビス付き)	4セット	中棧金物(ビス・ドリフトピン付き)	2セット	中 棧 (材種: オウシュウアカマツ集成材)	1本	筋かい (材種: ベイマツ)	2本	施工マニュアル	1部	筋かい配置図	1部	筋かい加工姿図	1部
		筋かい金物 (ビス付き)	4セット													
中棧金物(ビス・ドリフトピン付き)	2セット															
中 棧 (材種: オウシュウアカマツ集成材)	1本															
筋かい (材種: ベイマツ)	2本															
施工マニュアル	1部															
筋かい配置図	1部															
筋かい加工姿図	1部															
																
<p style="text-align: center;">写真-4</p>																

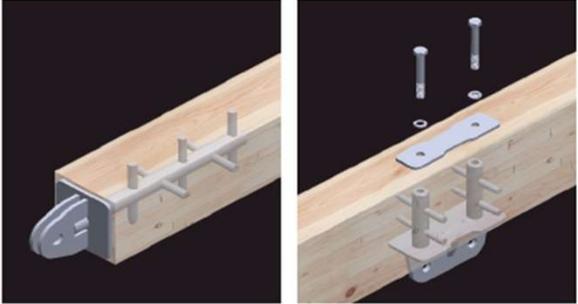
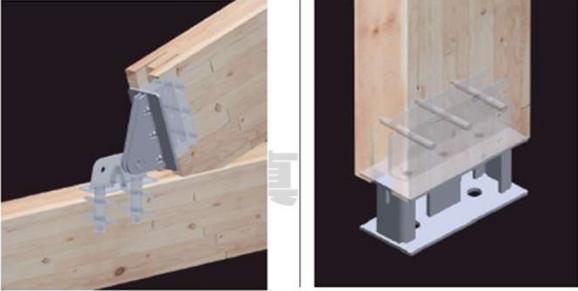
4	製品型番、製品種類など	
5	製品寸法、サイズなど	W (455、500) ,H (2500~3000)
6	製品の特徴 :一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	455幅で筋かいとして使用でき、日本で初めて耐力壁として評価認定取得
7	性能 (耐力、数値など)	(参考 : W455×H2500~H2768以下、9.10KN/m 壁倍率4.64倍相当) (参考 : W455×H2768~H3000以下、7.38KN/m 壁倍率3.76倍相当)
8	適用範囲 ,主たる対象用途など	専用住宅、併用住宅 (1階に限り店舗、事務所及び車庫の用途に供する部分を含む。) 共同住宅、長屋
9	使用材料 など	
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	(一財) 日本建築センターBCJ評定取得/平成29年5月10日
11	設計上の留意点	令第46条第2項による計算 (昭和62年建設省告示第1899号) ルート1 (令第82条各号及び第82条の4の規定による計算)
12	施工上の留意点	
13	製品品質管理	
14	ソフトのサービス ; 標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	ホームページによるカタログ・プラン集・標準図・特記仕様・施工マニュアルなどダウンロード
15	販売価格	45,000円/1セット
16	その他特記事項	
17	新製品 (過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品) の特徴	
18	問い合わせ先	株式会社タナカ名古屋営業所 : 052-265-7645 株式会社タナカCSセンター : 0120-558-313
19	ホームページ	https://soken-style.com/
20	担当者	中内 幸介 052-265-7645 k.nakauchi@tanakanet.co.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	高耐力壁
2	製品名称	キーラム木層ウォール
3	外観写真、または、図	  

4	製品型番、製品種類など																																																												
5	製品寸法、サイズなど	LVL 厚(90、120、150)×幅(600~1200)×長(3000~6000) 厚(~600)×幅(~600)×長(~12000)																																																											
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	LVLの板目面・積層面による独特の意匠性 集成材より高い強度を有し、断面を小さく出来ます 接合具を選択することで短期せん断耐力最大40kN/m可能 柱または壁として燃え代設計可能、準耐火建築に表して適用可能																																																											
7	性能（耐力、数値など）	<p>キーラム木層ウォールの中におさまる接合具により、高い耐震壁性能で設計可能です。 一本あたりの引張耐力から計算した壁設計の例を示しました。</p> <p>各接合方法の換算壁倍率の計算例 ※この表は計算例で、確認審査の根拠にはなりません。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>樹種・区分</th> <th>接合具</th> <th>2/3 Pmax (kN)</th> <th>剛性 K (kN/mm)</th> <th>アンカーボルトの仕様</th> <th>降伏応力 Py (kN)</th> <th>換算壁倍率 Pa (倍)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">スギ A種</td> <td>LSB 径35×長445 2本</td> <td>90.3</td> <td>281.4</td> <td>M16×長400 2本</td> <td>73.8</td> <td>12.6</td> </tr> <tr> <td>GIR 径24×長300 4本</td> <td>153.7</td> <td>884.3</td> <td>M22×長400 2本</td> <td>142.4</td> <td>24.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">スギ B種</td> <td>LSB 径35×長445 2本</td> <td>121.4</td> <td>220.1</td> <td>M20×長400 2本</td> <td>115.2</td> <td>19.6</td> </tr> <tr> <td>GIR 径24×長300 4本</td> <td>173.8</td> <td>674.9</td> <td>M24×長400 2本</td> <td>165.9</td> <td>28.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">カラマツ A種</td> <td>LSB 径35×長445 2本</td> <td>141.8</td> <td>717.3</td> <td>M20×長400 2本</td> <td>115.2</td> <td>19.6</td> </tr> <tr> <td>GIR 径24×長300 4本</td> <td>111.0</td> <td>579.3</td> <td>M16×長490 2本</td> <td>102.1</td> <td>17.4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">カラマツ B種</td> <td>LSB 径35×長445 2本</td> <td>256.4</td> <td>528.8</td> <td>M24×長490 2本</td> <td>229.5</td> <td>39.0</td> </tr> <tr> <td>GIR 径24×長300 4本</td> <td>216.5</td> <td>815.7</td> <td>M27×長400 2本</td> <td>215.7</td> <td>36.7</td> </tr> </tbody> </table>	樹種・区分	接合具	2/3 Pmax (kN)	剛性 K (kN/mm)	アンカーボルトの仕様	降伏応力 Py (kN)	換算壁倍率 Pa (倍)	スギ A種	LSB 径35×長445 2本	90.3	281.4	M16×長400 2本	73.8	12.6	GIR 径24×長300 4本	153.7	884.3	M22×長400 2本	142.4	24.2	スギ B種	LSB 径35×長445 2本	121.4	220.1	M20×長400 2本	115.2	19.6	GIR 径24×長300 4本	173.8	674.9	M24×長400 2本	165.9	28.2	カラマツ A種	LSB 径35×長445 2本	141.8	717.3	M20×長400 2本	115.2	19.6	GIR 径24×長300 4本	111.0	579.3	M16×長490 2本	102.1	17.4	カラマツ B種	LSB 径35×長445 2本	256.4	528.8	M24×長490 2本	229.5	39.0	GIR 径24×長300 4本	216.5	815.7	M27×長400 2本	215.7	36.7
樹種・区分	接合具	2/3 Pmax (kN)	剛性 K (kN/mm)	アンカーボルトの仕様	降伏応力 Py (kN)	換算壁倍率 Pa (倍)																																																							
スギ A種	LSB 径35×長445 2本	90.3	281.4	M16×長400 2本	73.8	12.6																																																							
	GIR 径24×長300 4本	153.7	884.3	M22×長400 2本	142.4	24.2																																																							
スギ B種	LSB 径35×長445 2本	121.4	220.1	M20×長400 2本	115.2	19.6																																																							
	GIR 径24×長300 4本	173.8	674.9	M24×長400 2本	165.9	28.2																																																							
カラマツ A種	LSB 径35×長445 2本	141.8	717.3	M20×長400 2本	115.2	19.6																																																							
	GIR 径24×長300 4本	111.0	579.3	M16×長490 2本	102.1	17.4																																																							
カラマツ B種	LSB 径35×長445 2本	256.4	528.8	M24×長490 2本	229.5	39.0																																																							
	GIR 径24×長300 4本	216.5	815.7	M27×長400 2本	215.7	36.7																																																							
8	適用範囲、主たる対象用途など	木造・鉄骨造・RC造																																																											
9	使用材料 など	LVL (JAS) カラマツ120E、ダフリカカラマツ140E、他																																																											
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	無し 問い合わせください。																																																											
11	設計上の留意点	接合具に応じた構造設計が必要になります。																																																											
12	施工上の留意点	有り 問い合わせください。																																																											
13	製品品質管理	LVLのJAS、接合具の仕様に準じます																																																											
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	問い合わせください。																																																											
15	販売価格																																																												
16	その他特記事項																																																												
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴																																																												
18	問い合わせ先	株式会社キーテック営業部（03-5534-3741）																																																											
19	ホームページ	http://www.key-tec.co.jp/wp/wp-content/themes/keytec/pdf/KW_Reinforcement.pdf																																																											
20	担当者	加登屋 和久 03-5534-3741 k_kadoya@key-tec.co.jp																																																											

NO	項目	
1	製品・工法 種別	高耐力壁
2	製品名称	キーラム木層ウォール（鉄筋コンクリート造耐震補強）
3	外観写真、または、図	
		 <p>38mm厚LVLパネルを4枚重ね合わせ建込む</p>
		
 <p>図・写真提供：(株)竹中工務店</p>		

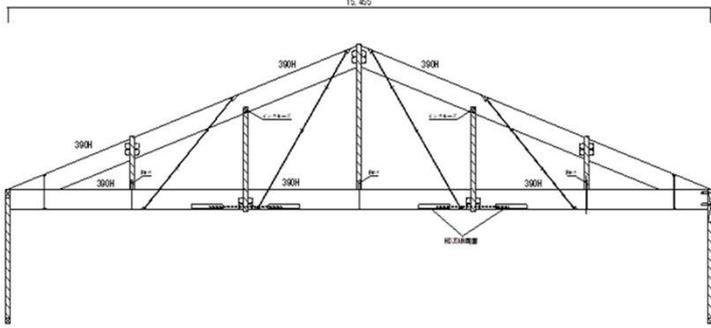
4	製品型番、製品種類など	
5	製品寸法、サイズなど	厚38×幅600～900×長3000前後
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	低騒音・少粉塵 簡易施工・エコロジー 短工期・低コスト（従来鉄骨ブレースと同等） 耐力はコンクリートや鉄骨による補強と同等
7	性能（耐力、数値など）	問い合わせください。
8	適用範囲、主たる対象用途など	問い合わせください。
9	使用材料 など	LVL
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	有り 問い合わせください。
11	設計上の留意点	有り 問い合わせください。
12	施工上の留意点	有り 問い合わせください。
13	製品品質管理	LVLのJASに準じます（LVL単体）
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	問い合わせください。
15	販売価格	
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	株式会社キーテック営業部（03-5534-3741）
19	ホームページ	http://www.key-tec.co.jp/wp/wp-content/themes/keytec/pdf/KW_Reinforcement.pdf
20	担当者	加登屋 和久 03-5534-3741 k_kadoya@key-tec.co.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	木造トラス工法
2	製品名称	Tec-one P3プラス
3	外観写真、または、図	 <p>A1コネクタ (軸力伝達金物)</p> <p>S1コネクタ (高耐力せん断伝達金物)</p>
		 <p>TE1コネクタ (トラス尻専用金物)</p> <p>BS3コネクタ (方杖フレーム柱脚金物)</p>
		
		<p>写真-4</p>

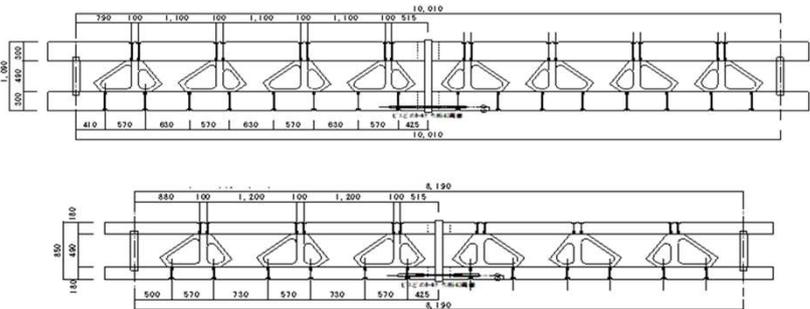
4	製品型番、製品種類など	A1コネクト（軸力伝達金物） S1コネクト（高耐力せん断伝達金物） TE1コネクト（トラス尻専用金物）																																																																																													
5	製品寸法、サイズなど	A1コネクト（軸力伝達金物）：95×95×371（mm） S1コネクト（高耐力せん断伝達金物）：80×190×191（mm） TE1コネクト（トラス尻専用金物）：222×120×110（mm）																																																																																													
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	・住宅用木材（6m以下）で12mの大スパンが可能。 ・木材の強度を最も効率的に発揮するトラス工法。																																																																																													
7	性能（耐力、数値など）	<p>A1コネクト（軸力伝達金物） 許容引張耐力と接合部引張耐力</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">短期基準引張耐力 (kN)</th> <th rowspan="2">基準接合部引張耐力 (kN/mm)</th> <th rowspan="2">低減係数 (α)</th> <th colspan="4">許容引張耐力 (kN)</th> <th rowspan="2">接合部引張耐力 (kN/mm)</th> </tr> <tr> <th>短期</th> <th>中短期</th> <th>中長期</th> <th>長期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オウシュウ アケボノ 及び ベニツギ (カダツク)</td> <td rowspan="2">64.8</td> <td rowspan="2">70.6</td> <td rowspan="2">0.95</td> <td>61.5</td> <td>49.2</td> <td>43.9</td> <td>33.8</td> <td rowspan="2">67.0</td> </tr> <tr> <td>使用環境II</td> <td>0.76</td> <td>49.2</td> <td>39.3</td> <td>35.1</td> <td>27.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>S1コネクト（高耐力せん断伝達金物） 許容引張耐力と接合部引張耐力</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">短期基準せん断耐力 (kN)</th> <th rowspan="2">基準接合部せん断耐力 (kN/mm)</th> <th rowspan="2">低減係数 (α)</th> <th colspan="4">許容せん断耐力 (kN)</th> <th rowspan="2">接合部せん断耐力 (kN/mm)</th> </tr> <tr> <th>短期</th> <th>中短期</th> <th>中長期</th> <th>長期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オウシュウ アケボノ 及び ベニツギ (カダツク)</td> <td rowspan="2">77.6</td> <td rowspan="2">49.2</td> <td rowspan="2">0.95</td> <td>73.7</td> <td>58.9</td> <td>52.6</td> <td>40.5</td> <td rowspan="2">46.7</td> </tr> <tr> <td>使用環境II</td> <td>0.76</td> <td>58.9</td> <td>47.1</td> <td>42.1</td> <td>32.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>TE1コネクト（トラス尻専用金物） S1コネクトとTE1コネクト間の接合部せん断耐力</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">短期基準せん断耐力 (kN)</th> <th rowspan="2">基準接合部せん断耐力 (kN/mm)</th> <th rowspan="2">低減係数 (α)</th> <th colspan="4">許容せん断耐力 (kN)</th> <th rowspan="2">接合部せん断耐力 (kN/mm)</th> </tr> <tr> <th>短期</th> <th>中短期</th> <th>中長期</th> <th>長期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>使用環境III</td> <td rowspan="2">68.0</td> <td rowspan="2">-</td> <td rowspan="2">0.95</td> <td>64.6</td> <td>64.6</td> <td>43.0</td> <td>43.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>使用環境II</td> <td>0.95</td> <td>64.6</td> <td>64.6</td> <td>43.0</td> <td>43.0</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>BS3コネクト（方柱フレーム柱脚金物） 許容引張耐力と許容せん断耐力</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>製品名</th> <th>短期基準引張耐力 (kN)</th> <th>存在接合部引張耐力 (α)</th> <th>短期許容せん断耐力 (kN)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TH-24</td> <td>34.8</td> <td>6.5</td> <td>34.9</td> </tr> </tbody> </table>		短期基準引張耐力 (kN)	基準接合部引張耐力 (kN/mm)	低減係数 (α)	許容引張耐力 (kN)				接合部引張耐力 (kN/mm)	短期	中短期	中長期	長期	オウシュウ アケボノ 及び ベニツギ (カダツク)	64.8	70.6	0.95	61.5	49.2	43.9	33.8	67.0	使用環境II	0.76	49.2	39.3	35.1	27.0		短期基準せん断耐力 (kN)	基準接合部せん断耐力 (kN/mm)	低減係数 (α)	許容せん断耐力 (kN)				接合部せん断耐力 (kN/mm)	短期	中短期	中長期	長期	オウシュウ アケボノ 及び ベニツギ (カダツク)	77.6	49.2	0.95	73.7	58.9	52.6	40.5	46.7	使用環境II	0.76	58.9	47.1	42.1	32.3		短期基準せん断耐力 (kN)	基準接合部せん断耐力 (kN/mm)	低減係数 (α)	許容せん断耐力 (kN)				接合部せん断耐力 (kN/mm)	短期	中短期	中長期	長期	使用環境III	68.0	-	0.95	64.6	64.6	43.0	43.0	-	使用環境II	0.95	64.6	64.6	43.0	43.0	-	製品名	短期基準引張耐力 (kN)	存在接合部引張耐力 (α)	短期許容せん断耐力 (kN)	TH-24	34.8	6.5	34.9
	短期基準引張耐力 (kN)	基準接合部引張耐力 (kN/mm)					低減係数 (α)	許容引張耐力 (kN)				接合部引張耐力 (kN/mm)																																																																																			
			短期	中短期	中長期	長期																																																																																									
オウシュウ アケボノ 及び ベニツギ (カダツク)	64.8	70.6	0.95	61.5	49.2	43.9	33.8	67.0																																																																																							
使用環境II				0.76	49.2	39.3	35.1		27.0																																																																																						
	短期基準せん断耐力 (kN)	基準接合部せん断耐力 (kN/mm)	低減係数 (α)	許容せん断耐力 (kN)				接合部せん断耐力 (kN/mm)																																																																																							
				短期	中短期	中長期	長期																																																																																								
オウシュウ アケボノ 及び ベニツギ (カダツク)	77.6	49.2	0.95	73.7	58.9	52.6	40.5	46.7																																																																																							
使用環境II				0.76	58.9	47.1	42.1		32.3																																																																																						
	短期基準せん断耐力 (kN)	基準接合部せん断耐力 (kN/mm)	低減係数 (α)	許容せん断耐力 (kN)				接合部せん断耐力 (kN/mm)																																																																																							
				短期	中短期	中長期	長期																																																																																								
使用環境III	68.0	-	0.95	64.6	64.6	43.0	43.0	-																																																																																							
使用環境II				0.95	64.6	64.6	43.0	43.0	-																																																																																						
製品名	短期基準引張耐力 (kN)	存在接合部引張耐力 (α)	短期許容せん断耐力 (kN)																																																																																												
TH-24	34.8	6.5	34.9																																																																																												
8	適用範囲、主たる対象用途など	木造軸組工法等																																																																																													
9	使用材料 など	材質：SS400等 表面処理：ストロジングコート																																																																																													
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	ハウスプラス確認検査株式会社																																																																																													
11	設計上の留意点	・基本設計段階から構造計画を行いながら設計を進める必要があります。 ・非住宅木造の場合、住宅のように後付けの構造は成り立ちません。																																																																																													
12	施工上の留意点	・P3プラス接合システムを用いた接合部の高力ボルトの締め付けは、(株)タツミの開催する施工技術者講習会を修了する必要があります。																																																																																													
13	製品品質管理	社内品質管理基準に準ずる																																																																																													
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	FAP-3、MED-3（株式会社構造システム）																																																																																													
15	販売価格	オープン価格																																																																																													
16	その他特記事項	・様々な樹種で試験をおこなっておりますので御注意下さい。																																																																																													
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴																																																																																														
18	問い合わせ先	株式会社タツミ																																																																																													
19	ホームページ	https://www.tatsumi-web.com/product/tec_one_p3/																																																																																													
20	担当者	一ノ瀬 浩平 0258-66-5515 k-ichinose@tatsumi-web.com																																																																																													

NO	項目	
1	製品・工法 種別	木造トラス工法
2	製品名称	JIS トラス
3	外観写真、または、図	
		
		
		写真-4

4	製品型番、製品種類など	JIS A 3301
5	製品寸法、サイズなど	最小寸法 真束・側束・斜材：120（幅）120（成） 登梁・陸梁：120（幅）240（成）
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	従来の中大規模木造建築物は、特殊な材料を用い、特別な施工をする必要がありましたが、JISトラスを用いた建築物を作る際には住宅用プレカットの特殊加工機による部材加工、工務店によず現場施工、木造住宅用一貫構造計算ソフトを活用した構造計算など、住宅建築に広く用いられる汎用的な技術により建設が可能
7	性能（耐力、数値など）	TG2タイプ 最大スパン 10,920m
8	適用範囲、主たる対象用途など	階数：2階建て以下 高さ 軒高さ 9m以下 最高高さ13m以下 ※燃え代設計が必要となる範囲は適用外とします。ただし、メンブレン式準耐火・耐火構造は適用範囲とします。
9	使用材料 など	杉KD E70 SD20 又は同等以上の強度が確保できるもの、又、部材のうち構造用集成材についてはスギ 対称異等級集成材 E65 F225 又は同等以上の強度が確保できるもの
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	木造校舎の構造設計標準 JIS A3301
11	設計上の留意点	JISトラス建築物を木造住宅用一貫構造計算ソフト等により構造設計する場合には「木造軸組工法住宅の許容応力度設計（2008年版）」（（財）日本住宅木材技術センター）に準拠すると同時に、トラス・屋根水平構面・妻壁面の耐風設計等については「木造軸組標準工法トラス-JISトラスマニュアル」（（一社）中大規模木造プレカット技術協会）に準拠して計算を行うこと
12	施工上の留意点	技術者講習を受講した者による施工（推奨）
13	製品品質管理	
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	ホームページによる標準図、特記仕様、設計マニュアル、施工マニュアルなどダウンロード
15	販売価格	
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	株式会社 マルダイ 0545-35-4040 一般社団法人 中大規模木造プレカット技術協会 事務局 0545-37-2465
19	ホームページ	https://www.precut.jp/
20	担当者	下山 真紀 0545-35-4040 shimoyama@marudai-fuji.co.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	木造トラス工法
2	製品名称	ボルトラス
3	外観写真、または、図	
		
		
		写真-4

4	製品型番、製品種類など	
5	製品寸法、サイズなど	<ul style="list-style-type: none"> ・スパン8m～20m程度（プランに合わせて設計） ・切妻、片流れ、並行弦等、屋根型に合わせて設計可能
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	<ul style="list-style-type: none"> ・木造でスパンを飛ばすことが可能。 ・一般流通材の既製寸法を用いて設計することにより、コストを抑えることが可能です。 ・斜材にボルトを使用することで、プレカット加工機での加工が可能。 ・現場組立のため、長尺でも4 tトラックが可能です。
7	性能（耐力、数値など）	
8	適用範囲、主たる対象用途など	小屋梁
9	使用材料 など	米松集成E120-F330 等（設計による）
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	
11	設計上の留意点	プランに合わせて設計が可能
12	施工上の留意点	現場組立のため、上棟前に地組をしていただく必要があります。
13	製品品質管理	
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	トラス部分の構造計算または建物全体の構造計算
15	販売価格	約20万～30万/体（スパン等により異なります）
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	ポラテック富士(株)非住宅推進課 054-275-1323（静岡事業支店内）
19	ホームページ	http://www.polus.co.jp/precut/
20	担当者	望月 宏真 090-6316-0018 05797mochizuki-re@polus.co.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	木造トラス工法
2	製品名称	STTシステム
3	外観写真、または、図	   <p data-bbox="938 1854 1166 1917">写真-4</p>

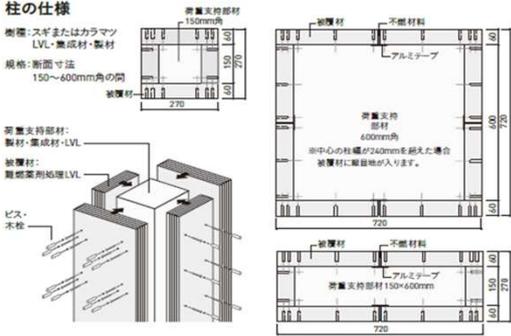
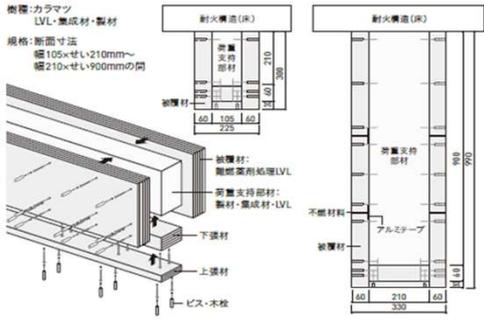
4	製品型番、製品種類など	
5	製品寸法、サイズなど	長さ8m~12m (設計による)
6	製品の特徴 : 一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	<ul style="list-style-type: none"> ・木造トラスの斜材と束を三画の金物とすることにより、加工や設計が容易となり、コストを抑えることが可能 ・上弦梁と下弦梁の間が空いているため、配線や配管を通すことができ、天井高を最大まで確保可能
7	性能 (耐力、数値など)	
8	適用範囲, 主たる対象用途など	床梁、小屋梁
9	使用材料 など	梁・束 赤松集成、米松集成 (設計による) 金物 SS400
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	
11	設計上の留意点	スパンと荷重により、使用ピッチ、上下弦材の梁成が変わります。
12	施工上の留意点	一部現場での組立や金物取付が必要となります。
13	製品品質管理	
14	ソフトのサービス ; 標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	トラス部分の構造計算または建物全体の構造計算
15	販売価格	約10万~20万 (スパンにより異なります)
16	その他特記事項	
17	新製品 (過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品) の特徴	
18	問い合わせ先	ポラテック富士(株)非住宅推進課 054-275-1323 (静岡事業支店内)
19	ホームページ	http://www.polus.co.jp/precut/
20	担当者	望月 宏真 090-6316-0018 05797mochizuki-re@polus.co.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	大スパン工法 (材)
2	製品名称	キーラムメガビーム (KMB)
3	外観写真、または、図	
		
		
		

4	製品型番、製品種類など	キーラムメガビーム I形（356、450、600） キーラムメガビーム BOX形（600、750、900）
5	製品寸法、サイズなど	キーラムメガビーム I形 114×356、114×356、114×356 キーラムメガビーム BOX形 181×600、181×750、181×900 長さは最大12M
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	高い曲げ剛性を持ち、配管やダクトの孔あけができる I形・BOX形のLVL梁材です。 ウェブ材（LVL）のみで曲げ・せん断の安全を確認し、 フランジ材（LVL）は環境振動対策 として床剛性向上に貢献します。
7	性能（耐力、数値など）	LVLのJASと基準強度
8	適用範囲、主たる対象用途など	床根太、垂木
9	使用材料 など	LVL: 120E-385FHV, 140E-450FHV
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	無し
11	設計上の留意点	端部金物は、受け金物またはスリット金物を使用
12	施工上の留意点	通常の間物工法と同一です
13	製品品質管理	LVLのJASに準じます
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	製品HPと技術資料
15	販売価格	設計価格： 7,000円/m～（I形） 20,000円/m～（BOX形）
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	株式会社キーテック営業部（03-5534-3741）
19	ホームページ	http://www.key-tec.co.jp/products/igata.html
20	担当者	加登屋 和久 03-5534-3741 k_kadoya@key-tec.co.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	大スパン工法（材）
2	製品名称	キーラムSSパネル（KSP）
3	外観写真、または、図	
		
		
		

4	製品型番、製品種類など	キーラムSSパネル T形 キーラムSSパネル BOX形
5	製品寸法、サイズなど	キーラムSSパネル T形 幅1820×せい(400~650) キーラムメガビーム BOX形 幅1820×せい(400~650) 長さは最大12M
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	パネル工場生産により施工時間を短縮します 高剛性、軽量化による基礎コストを削減します ウェブ材 (LVL)のみで曲げ・せん断の安全を確認し、 フランジ材 (LVL) は環境振動対策として床剛性向上に貢献します。
7	性能 (耐力、数値など)	LVLのJASと基準強度
8	適用範囲,主たる対象用途など	床、屋根
9	使用材料 など	LVL: 120E-385FHV 他
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	無し
11	設計上の留意点	端部接合は、おさまりにより金物を使用しなくてよい場合があります
12	施工上の留意点	通常の金物工法と同一です
13	製品品質管理	LVLのJASに準じます
14	ソフトのサービス; 標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	製品HPと技術資料
15	販売価格	設計価格: 40,000円/m ² ~
16	その他特記事項	
17	新製品 (過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品) の特徴	
18	問い合わせ先	株式会社キーテック営業部 (03-5534-3741)
19	ホームページ	http://www.key-tec.co.jp/wp/wp-content/themes/keytec/pdf/KSP.pdf
20	担当者	加登屋 和久 03-5534-3741 k_kadoya@key-tec.co.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	大スパン工法 (材)
2	製品名称	キーラム耐火 (柱・梁)
3	外観写真、または、図	<p>LVL被覆 1時間耐火構造 (柱・梁)</p> <p>すべて木製の耐火構造を実現。</p>  <p>全国LVL協会</p> <p>柱の仕様</p> <p>樹種: スギまたはカラマツ LVL・集成材・製材</p> <p>規格: 断面寸法 150~600mm角の間</p> <p>耐火支持部材: 製材・集成材・LVL 被覆材: 難燃剤用処理LVL ビス・木栓</p>  <p>梁の仕様</p> <p>樹種: カラマツ LVL・集成材・製材</p> <p>規格: 断面寸法 幅 105×せい 210mm~ 幅 210×せい 900mmの間</p> <p>耐火構造 (R)</p> 
		

005

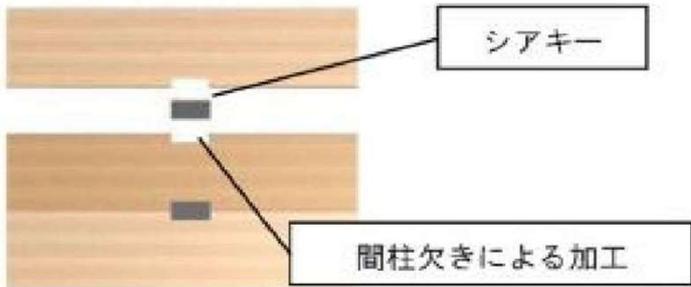
- C

大スパン工法 (材)

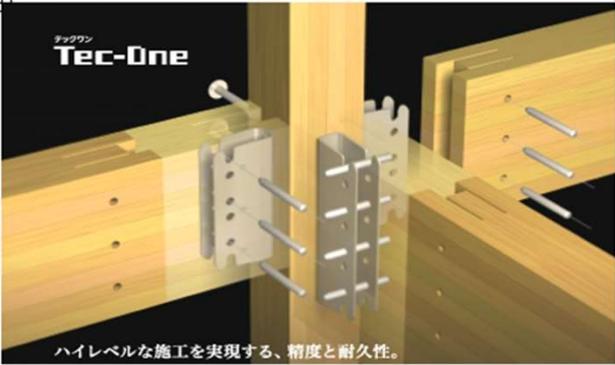
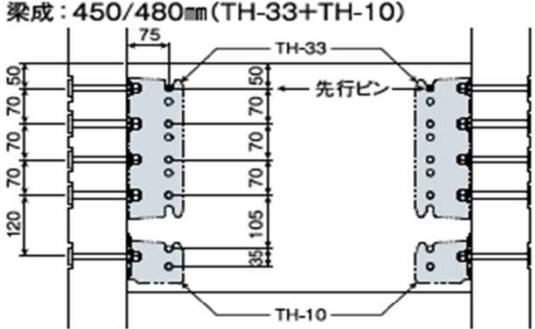
4	製品型番、製品種類など	キーラム耐火 (柱) キーラム耐火 (梁)
5	製品寸法、サイズなど	キーラム耐火 (柱) 270角~720角(外寸) ×長 (問い合わせください) キーラム耐火 (梁) 幅220×せい390~幅330×せい990×長~12Mまで
6	製品の特徴 : 一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	すべて木製の耐火構造 石膏ボードの代わりに難燃薬剤処理木材 (LVL) で被覆 現場施工可能、火災後の取り換えが可能、化粧材を貼ることも可能 柱1本から注文可能
7	性能 (耐力、数値など)	1時間耐火構造
8	適用範囲, 主たる対象用途など	柱・梁 (木造・RC造・鉄骨造問わず)
9	使用材料 など	難燃薬剤処理スギLVL (被覆材)
10	評価・評定/ 評価機関/ 時期・有効期限	(柱) FP060CN-0805 (1), (2) (梁) FP060BM-0634 (1), (2) (全国LVL協会が取得しています)
11	設計上の留意点	問い合わせください
12	施工上の留意点	問い合わせください
13	製品品質管理	大臣認定に準拠します
14	ソフトのサービス ; 標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	
15	販売価格	問い合わせください
16	その他特記事項	
17	新製品 (過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品) の特徴	
18	問い合わせ先	株式会社キーテック営業部 (03-5534-3741)
19	ホームページ	http://www.key-tec.co.jp/
20	担当者	加登屋 和久 03-5534-3741 k_kadoya@key-tec.co.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	大断面工法
2	製品名称	BP材（接着重ね材） ・ TKS構法
3	外観写真、または、図	
		
		
		

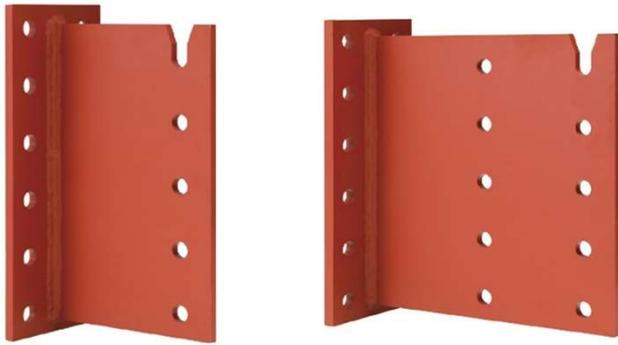
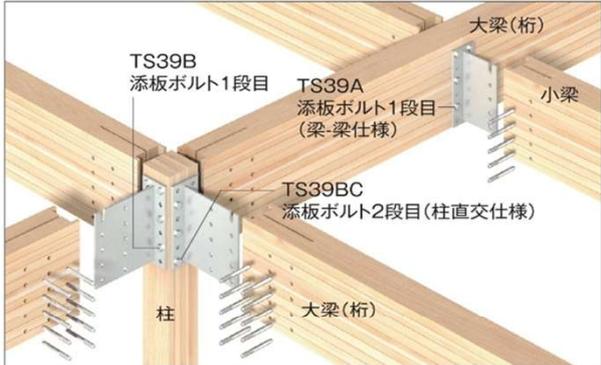
4	製品型番、製品種類など	BP材（スギBP材、ヒノキBP材）・TKS構法（鉄筋拘束接合構法）
5	製品寸法、サイズなど	スギBP材（120×240～600、150×300～750） ヒノキBP材（105×210～525、120×240～600）
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	BP材は芯持ちの製材（角材）を重ねて圧着した木質材料で、木造住宅の柱、横架材から、中大規模木造建築物の柱、横架材まで利用することが可能です。他の大断面木質材料に比べ、ラミナ材面が大きいので製材に近く、意匠性にも優れている。 TKS構法は、接合部の内部に鋼棒を挿入して樹脂で拘束するので、金物が外部に露出することがなく、意匠性に優れている。
7	性能（耐力、数値など）	
8	適用範囲、主たる対象用途など	施設、学校、保育園、幼稚園、病院、老人ホーム等
9	使用材料など	製材はJAS機械等級区分（スギ：E70、E90、E110）（ヒノキ：E110、E130）
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	BP材：国土交通大臣認定（法37条 木質複合軸材料） TKS構法：（一財）日本建築センターBCJプラン評定取得
11	設計上の留意点	
12	施工上の留意点	TKS構法の樹脂注入作業には有資格者による作業が必要
13	製品品質管理	BP材製造工場の社内品質管理規定による
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	構造計算に必要な資料をご提供いたします。 （ホームページから、資料等のダウンロードも可能です）
15	販売価格	断面寸法、長さ等で違ってきますので、お問い合わせ下さい
16	その他特記事項	BP材の製作に使用する製材は、産地を指定することも可能です
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	株式会社 工芸社・ハヤタ BP・TKS事業部
19	ホームページ	http://www.hayata.co.jp/
20	担当者	片嶺 隆 0968-32-3158 katamine@hayata.co.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	大断面工法
2	製品名称	重ね繋ぎ梁（仮称；P-Beam）
3	外観写真、または、図	
		
		
		<p>写真-4</p>

4	製品型番、製品種類など	
5	製品寸法、サイズなど	スパン：8～16m（設計による） 総梁せい：～450mmまで重ね無し。 480～1200mm重ね有り。
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	①一般流通材を既存の住宅用プレカット加工機で加工して納品するため安価。また、特注材を使用しないので短納期。 ②配送経路によっては、4tロング車両でコンパクトに安価に搬入し、現場で超大スパンに組立てることも可能。 ③1階倉庫で2階が事務所の建物などは安価に対応可能。
7	性能（耐力、数値など）	要望により設計
8	適用範囲、主たる対象用途など	①大スパン倉庫の平屋 ②倉庫や店舗に合せて事務所の2階建て及び3階建て ③サ高住の大ホール部分や食堂など
9	使用材料 など	オウシュウアカマツ集成、ベイマツ集成、SS400
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	
11	設計上の留意点	屋根を支える梁以外に、人や物、太陽光パネルなどの集中的な重量物を載せることに適しています。
12	施工上の留意点	現場組立ての場合は大ハンマーとインパクトドライバー、及びパネリードXを施工できる工具が必要です。
13	製品品質管理	ポラテックのプレカット品質基準による。
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	標準図、仕様書、スパン表
15	販売価格	スパン 8～12m 約15～24万円/本（総梁せい900まで） スパン 16m 約40～45万円/本（総梁せい900まで） スパン 16m 約63～77万円/本（総梁せい1200まで）
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	ポラテック富士(株)非住宅推進課 054-275-1323（静岡事業支店内）
19	ホームページ	http://www.polus.co.jp/precut/
20	担当者	望月 宏真 090-6316-0018 05797mochizuki-re@polus.co.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	大断面工法
2	製品名称	テックワンシリーズTH-33
3	外観写真、または、図	
		 <p>TH-10 対応梁径：105～150mm</p> <p>TH-18 対応梁径：180～210mm</p> <p>TH-24 対応梁径：240～300mm</p> <p>TH-33 対応梁径：330～420mm</p>
		
<p>写真-4</p>		

4	製品型番、製品種類など	梁受け金物 (TH群)
5	製品寸法、サイズなど	梁受け金物 TH-10 : 98.5×100×40 (mm) TH-18 : 135×100×40 (mm) TH-24 : 205×100×40 (mm) TH-33 : 275×100×40 (mm)
6	製品の特徴 : 一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	梁受け金物金物 (TH群) は全サイズ2段使いで試験をおこなっており、一般サイズはもちろんですが大断面までお客様のニーズに答えられます (90mm~720mm)
7	性能 (耐力、数値など)	梁受け金物 (耐力はすべて短期 (kN) 柱・梁、集成材 TH-33・10 せん断46.0、逆せん断41.7、引張40.3 TH-33・18 せん断59.8、逆せん断41.7、引張40.3 TH-33.24 せん断65.7、逆せん断41.7、引張40.3 TH-33.33 せん断75.0 逆せん断41.7、引張40.3 梁・梁の耐力データもあります。
8	適用範囲, 主たる対象用途など	木造軸組工法等
9	使用材料 など	新溶融めっき等
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	(公財) 日本住宅・木材技術センター性能認定等
11	設計上の留意点	・基本的は柱勝となります。 ・梁材の継手はございません。
12	施工上の留意点	・必ず施工前に先行ピンが梁材にうってあるか確認して下さい。 ・全箇所ドリフトピンを打って施工して下さい。
13	製品品質管理	社内品質管理基準に準ずる
14	ソフトのサービス ; 標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	おこなっておりません。
15	販売価格	オープン価格
16	その他特記事項	・様々な樹種で試験をおこなっておりますので御注意下さい。
17	新製品 (過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品) の特徴	
18	問い合わせ先	株式会社タツミ
19	ホームページ	https://www.tatsumi-web.com/product/tec_one/
20	担当者	一ノ瀬 浩平 0258-66-5515 k-ichinose@tatsumi-web.com

NO	項目	
1	製品・工法 種別	大断面工法
2	製品名称	タフセッター
3	外観写真、または、図	
		
		

4	製品型番、製品種類など	商品により異なりますので、詳細はお問い合わせください。
5	製品寸法、サイズなど	商品により異なりますので、詳細はお問い合わせください。
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	既製品の集成材や接合金物をベースとし、特注品の大断面集成材を組み合わせることで、特定の工法に縛られない自由でコスト合理性の高い多目的木造建築の実現が可能です。
7	性能（耐力、数値など）	商品により異なりますので、詳細はお問い合わせください。
8	適用範囲、主たる対象用途など	商品により異なりますので、詳細はお問い合わせください。
9	使用材料 など	商品により異なりますので、詳細はお問い合わせください。 例) TS金物：JIS G 3101 SS400
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	
11	設計上の留意点	商品により異なりますので、詳細はお問い合わせください。
12	施工上の留意点	商品により異なりますので、詳細はお問い合わせください。
13	製品品質管理	ISO9001の品質管理に基づく
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	
15	販売価格	商品により異なりますので、詳細はお問い合わせください。
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	BXカネシン株式会社:03-3696-6781
19	ホームページ	https://www.kaneshin.co.jp/
20	担当者	青木 渉 03-3696-6781 aoki@ys-gr.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	門型フレーム工法
2	製品名称	J耐震開口フレーム
3	外観写真、または、図	
		
		
		写真-4

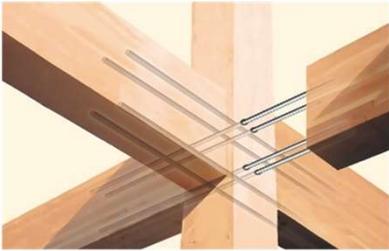
4	製品型番、製品種類など	一体型門型タイプ 中間接合型門型タイプ BOXタイプ
5	製品寸法、サイズなど	一体型門型タイプ：1820～6370（両側の柱芯芯） 中間接合型門型タイプ（両側の柱芯芯） BOXタイプ（910～3640（両側の柱芯芯） ※H（高さ）は2900以下とする。
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	・開口部と耐力壁の2つの機能を併せ持ち、既柱の耐力壁と同様に使いたい場所に部分的に使用可能。
7	性能（耐力、数値など）	フレーム耐力表を参照
8	適用範囲、主たる対象用途など	木造軸組工法等
9	使用材料 など	一体型門型タイプ：105幅・240セイ 中間接合型門型タイプ：105幅・240セイ BOXタイプ：105幅150セイ
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	大臣認定 TWDB-0062 （財）日本建築防災協会 [住宅等防災技術評価 DPA-住技-4]
11	設計上の留意点	・J耐震開口フレームを使用する場合は令46条1項を除外し、構造耐力上主要な部分の柱及び横架材等にはJAS材を用いて下さい。 ・国土交通大臣の定める基準にしたがった構造計算を行って下さい。
12	施工上の留意点	・門型タイプは事前にアンカーボルトセットしていただく必要があります。 ・同梱しているコーチボルトは全箇所必ず取り付けして下さい。
13	製品品質管理	J建築製造管理基準に準ずる
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	
15	販売価格	オープン価格
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	株式会社タツミ
19	ホームページ	https://www.tatsumi-web.com/product/j_frame/
20	担当者	一ノ瀬 浩平 0258-66-5515 k-ichinose@tatsumi-web.com

NO	項目	
1	製品・工法 種別	門型フレーム工法
2	製品名称	T-WOOD FRAME
3	外観写真、または、図	
		
		<p data-bbox="786 1301 1034 1395">T-WOOD FRAME使用事例1 青森県 A様邸 専用フレーム様 Tフレーム フレームスパン: 3460mm</p> 
<p data-bbox="935 1854 1158 1917">写真-4</p>		

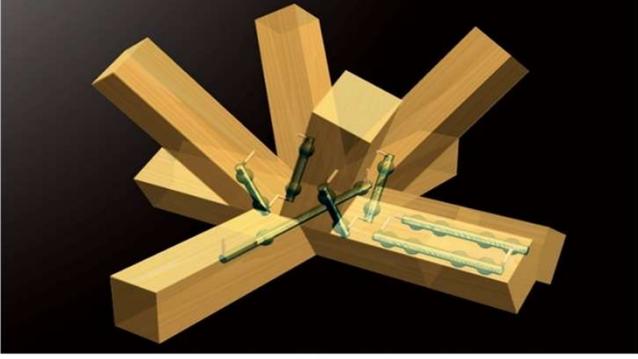
4	製品型番、製品種類など	105-11S、105-13S、105-15S、105-17S 120-11S、120-13S、120-15S、120-17S
5	製品寸法、サイズなど	TF補強鋼板：385×435×105、385×435×120 TF柱脚金物：335×240×105、350×240×120 MH180：180×66×40
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	木造軸組構造内部に設置する柱梁フレームです。 耐力壁と開口部を両立させることが可能です。
7	性能（耐力、数値など）	計算用エクセルにより算出
8	適用範囲、主たる対象用途など	軸組の柱間隔（スパン）1,818mm～6,370mm。
9	使用材料 など	JIS G 3101（熱間圧延軟鋼板及び鋼帯）SPHC JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）SGHC又はSGCC など
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	（一財）日本建築センターBCJ評定LW0047-02 2019年2月15日評定 期限2024年2月14日まで
11	設計上の留意点	ご使用の際は許容応力度計算が必要です。 2階部分以上にはご使用できません。 建物斜め方向への配置はできません。
12	施工上の留意点	TF柱脚金物は基礎の上に直接設置すること。 軸組横架材とフレーム柱のクリアランスは30mmとし、クリアランスを確保するため梁側のラグスクリューの締めすぎに注意してください。
13	製品品質管理	評定書記載の品質管理の項による
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	計算用エクセル
15	販売価格	設計価格 56,000円から62,500円 ※1フレームに使用する金物費用。工事費やフレーム柱、フレーム梁の費用は入っておりません。
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	株式会社タナカ名古屋営業所：052-265-7645 株式会社タナカCSセンター：0120-558-313
19	ホームページ	http://www.tanakanet.jp/contents/product/t-wood/t-wood.html
20	担当者	中内 幸介 052-265-7645 k.nakauchi@tanakanet.co.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	門型フレーム工法
2	製品名称	キーラム耐震開口フレーム
3	外観写真、または、図	 <p data-bbox="970 835 1235 857">2階建て住宅 ビルトインガレージ 門型</p>
		
		
		 <p data-bbox="823 2045 1315 2067">2tユニック車・積荷状況(門型4本・BOX型2本)</p>

4	製品型番、製品種類など	一体型門型・中間接合型門型・BOX型																																																																																								
5	製品寸法、サイズなど	一体型門型・中間接合型門型（断面105×240） BOX型（断面105×150）																																																																																								
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	狭小住宅の車庫・コーナー部の開口の耐力を取るのに最適です。コンビニートインスペースや非住宅物件の大開口にも多くの使用実績がございます。耐震改修にもお使いいただけます。高強度のLVLを使用。																																																																																								
7	性能（耐力、数値など）	<p>門型フレーム せん断許容耐力及び壁倍率換算表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>柱芯距離W (mm)</th> <th>せん断許容耐力 (kN)</th> <th>相当壁倍率 (倍)</th> <th>壁倍率3.0以上の換算壁倍率 (倍)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1820⁰</td><td>9.83</td><td>5.01</td><td>2.75</td></tr> <tr><td>2047⁰</td><td>9.84</td><td>5.02</td><td>2.45</td></tr> <tr><td>2275⁰</td><td>9.86</td><td>5.03</td><td>2.21</td></tr> <tr><td>2502⁰</td><td>9.88</td><td>5.04</td><td>2.01</td></tr> <tr><td>2730⁰</td><td>9.89</td><td>5.04</td><td>1.85</td></tr> <tr><td>2957⁰</td><td>9.91</td><td>5.05</td><td>1.71</td></tr> <tr><td>3185⁰</td><td>9.91</td><td>5.05</td><td>1.59</td></tr> <tr><td>3412⁰</td><td>9.93</td><td>5.06</td><td>1.48</td></tr> <tr><td>3640⁰</td><td>9.94</td><td>5.07</td><td>1.39</td></tr> <tr><td>3867⁰</td><td>9.96</td><td>5.08</td><td>1.31</td></tr> <tr><td>4095⁰</td><td>9.97</td><td>5.08</td><td>1.24</td></tr> <tr><td>4322⁰</td><td>9.98</td><td>5.09</td><td>1.18</td></tr> <tr><td>4550⁰</td><td>9.99</td><td>5.09</td><td>1.12</td></tr> <tr><td>4777⁰</td><td>10.00</td><td>5.10</td><td>1.07</td></tr> <tr><td>5005⁰</td><td>10.01</td><td>5.10</td><td>1.02</td></tr> <tr><td>5232⁰</td><td>10.03</td><td>5.11</td><td>0.98</td></tr> <tr><td>5460⁰</td><td>10.04</td><td>5.12</td><td>0.94</td></tr> <tr><td>5687⁰</td><td>10.05</td><td>5.12</td><td>0.90</td></tr> <tr><td>5915⁰</td><td>10.06</td><td>5.13</td><td>0.87</td></tr> <tr><td>6142⁰</td><td>10.07</td><td>5.13</td><td>0.84</td></tr> <tr><td>6370⁰</td><td>10.08</td><td>5.14</td><td>0.81</td></tr> </tbody> </table> <p>例) 柱芯距離=3,000mmの場合 表より、2,957.5mmの壁倍率=1.71倍、3,185.0mmの壁倍率=1.59倍 安全側となるように小さい方の値を使用し、3,000mmの壁倍率は1.59倍とする。</p>	柱芯距離W (mm)	せん断許容耐力 (kN)	相当壁倍率 (倍)	壁倍率3.0以上の換算壁倍率 (倍)	1820 ⁰	9.83	5.01	2.75	2047 ⁰	9.84	5.02	2.45	2275 ⁰	9.86	5.03	2.21	2502 ⁰	9.88	5.04	2.01	2730 ⁰	9.89	5.04	1.85	2957 ⁰	9.91	5.05	1.71	3185 ⁰	9.91	5.05	1.59	3412 ⁰	9.93	5.06	1.48	3640 ⁰	9.94	5.07	1.39	3867 ⁰	9.96	5.08	1.31	4095 ⁰	9.97	5.08	1.24	4322 ⁰	9.98	5.09	1.18	4550 ⁰	9.99	5.09	1.12	4777 ⁰	10.00	5.10	1.07	5005 ⁰	10.01	5.10	1.02	5232 ⁰	10.03	5.11	0.98	5460 ⁰	10.04	5.12	0.94	5687 ⁰	10.05	5.12	0.90	5915 ⁰	10.06	5.13	0.87	6142 ⁰	10.07	5.13	0.84	6370 ⁰	10.08	5.14	0.81
柱芯距離W (mm)	せん断許容耐力 (kN)	相当壁倍率 (倍)	壁倍率3.0以上の換算壁倍率 (倍)																																																																																							
1820 ⁰	9.83	5.01	2.75																																																																																							
2047 ⁰	9.84	5.02	2.45																																																																																							
2275 ⁰	9.86	5.03	2.21																																																																																							
2502 ⁰	9.88	5.04	2.01																																																																																							
2730 ⁰	9.89	5.04	1.85																																																																																							
2957 ⁰	9.91	5.05	1.71																																																																																							
3185 ⁰	9.91	5.05	1.59																																																																																							
3412 ⁰	9.93	5.06	1.48																																																																																							
3640 ⁰	9.94	5.07	1.39																																																																																							
3867 ⁰	9.96	5.08	1.31																																																																																							
4095 ⁰	9.97	5.08	1.24																																																																																							
4322 ⁰	9.98	5.09	1.18																																																																																							
4550 ⁰	9.99	5.09	1.12																																																																																							
4777 ⁰	10.00	5.10	1.07																																																																																							
5005 ⁰	10.01	5.10	1.02																																																																																							
5232 ⁰	10.03	5.11	0.98																																																																																							
5460 ⁰	10.04	5.12	0.94																																																																																							
5687 ⁰	10.05	5.12	0.90																																																																																							
5915 ⁰	10.06	5.13	0.87																																																																																							
6142 ⁰	10.07	5.13	0.84																																																																																							
6370 ⁰	10.08	5.14	0.81																																																																																							
8	適用範囲、主たる対象用途など	軸組工法 3階建てまで																																																																																								
9	使用材料 など	LVL																																																																																								
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	建防協 DPA-住技-4-2 (H28)																																																																																								
11	設計上の留意点	ルート1での構造計算を前提とします。4号建築には使用いただけません。																																																																																								
12	施工上の留意点	フレームは現場に直接搬入いたします。 門型は事前にアンカーボルトの設置が必要となります。																																																																																								
13	製品品質管理	J建築製造管理基準に準じます																																																																																								
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	HPの技術資料を参考ください。																																																																																								
15	販売価格	問い合わせください。																																																																																								
16	その他特記事項																																																																																									
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴																																																																																									
18	問い合わせ先	株式会社キーテック営業部（03-5534-3741）																																																																																								
19	ホームページ	http://www.key-tec.co.jp/document/download.html																																																																																								
20	担当者	加登屋 和久 03-5534-3741 k_kadoya@key-tec.co.jp																																																																																								

NO	項目	
1	製品・工法 種別	ラーメン工法
2	製品名称	サミットHR工法・サミットCLT工法
3	外観写真、または、図	 A 3D perspective rendering of a multi-story wooden frame structure. It shows a grid of vertical columns and horizontal beams, with a grey base representing the ground or foundation.
		  Two close-up photographs of wooden joints. The left image shows a joint with two metal bolts passing through the wood. The right image shows a similar joint with three metal bolts.
		  Two interior photographs of a large wooden hall. The top image shows the structural elements of the hall, including large wooden columns and beams, with windows in the background. The bottom image shows a long, brightly lit office or workspace with wooden desks, chairs, and people working.

4	製品型番、製品種類など	
5	製品寸法、サイズなど	自由設計、構造用集成材・構造用単板積層材の製造可能な寸法
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	GIR接合による、強固な接合耐力、優美な接合部
7	性能（耐力、数値など）	筋交い・耐力壁不要（木質純ラーメン工法）
8	適用範囲、主たる対象用途など	準耐火構造まで、3階建て（用途による）、3000㎡超も別棟扱いで採用可能
9	使用材料 など	構造用集成材・構造用単板積層材・CLT（ベイマツ・唐松・杉・桧）
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	構造評定（日本建築センター）
11	設計上の留意点	S造・RC造のラーメンフレームをほぼ木造で再現可能、経済設計の手法あるので、その点をご相談ください。
12	施工上の留意点	弊社にて、元請けゼネコン様から発注を請け、下請け協力業者として責任施工で行います。
13	製品品質管理	1000棟を超える、設計・施工実績のある「責任品質体制」にて施工いたします。
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	代表的な各種CADに対応いたします。
15	販売価格	都度ご相談いただきましたら、概算試算書提出いたします。
16	その他特記事項	三井物産、住友商事、丸紅の事業会社として、万全の体制で施工いたします。
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	サミットCLT工法は、CLTをGIR接合で設計可能なうえに「RC造」「S造」との耐力壁要素として採用可能です。
18	問い合わせ先	03-5573-5300（部 代表電話）
19	ホームページ	https://summit-hr.com/index.php
20	担当者	片桐 真人 090-2720-4586 m_katagiri@smb-kenzai.com

NO	項目	
1	製品・工法 種別	ラーメン工法
2	製品名称	MKS工法シリーズ
3	外観写真、または、図	 <p data-bbox="1321 510 1422 869">拡張樹脂アンカー 工法</p>
		<p data-bbox="707 902 807 1261">ウッドファスナー 工法</p> 
		 <p data-bbox="1297 1312 1398 1637">シェル屋根 大スパン 体育館</p>
		

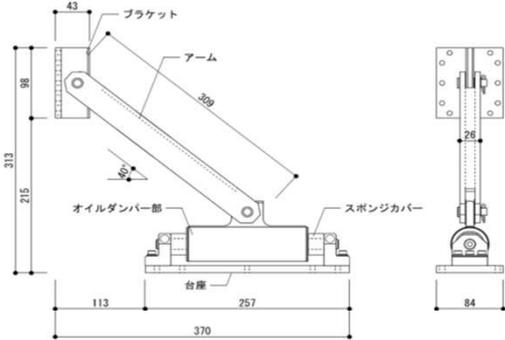
4	製品型番、製品種類など	
5	製品寸法、サイズなど	
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	木構造システム(株)は構造設計からプレカット等を営んでおります。 (中大規模含む)木造非住宅全般に関してご相談をお待ちしております。
7	性能（耐力、数値など）	
8	適用範囲,主たる対象用途など	木造非住宅全般
9	使用材料 など	一般流通材、流通金物で設計致します。
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	日本建築センターや建材試験センターにて各種評価・評定をいただいております。
11	設計上の留意点	構造設計はお任せください。
12	施工上の留意点	建て方のノウハウを生かし、迅速かつ簡単に施工できるように設計致します。
13	製品品質管理	原材料の入荷時検品及び出荷前に検品いたします。
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	提供資料に関してはご希望の拡張子をご相談ください。
15	販売価格	ご相談ください。
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	現在CLTを利用した高耐力壁を開発しております。
18	問い合わせ先	E-mail: info@mokukouzou.com 、TEL: 0973-24-3004
19	ホームページ	https://www.mokukouzou.com/
20	担当者	寺田 佳祐 0973-24-3004 terada@mokukouzou.com

NO	項目	
1	製品・工法 種別	ラーメン工法
2	製品名称	ホームコネクター
3	外観写真、または、図	
		
		
		

4	製品型番、製品種類など	L型コネクター (LL- $\times\times\times\phi\Delta\Delta$)、S型コネクター (SL- $\times\times\times\phi\Delta\Delta$)、T型コネクター (TL- $\times\times\times\phi\Delta\Delta$) $\times\times\times=70\sim500$ 、 $\Delta\Delta=10,18,24$									
5	製品寸法、サイズなど	全長70mm~500mm、直径10mm、18mm、24mm									
6	製品の特徴 :一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	ラーメン構造、格子梁、トラス、方杖構造、シェル構造、丸太構造など、あらゆる構造体の木材仕口・継手に対応します。また、コンクリート-木、スチール-木などの異種素材の接合にも対応可能です。木製片持 (キャンチ) 階段の実績等も有ります。更に、接合部における金物の露出は一切有りませんので、木表し部分での使用も可能な接合金物です。									
7	性能 (耐力、数値など)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>製品型番</th> <th>短期引張耐力</th> <th>短期せん断耐力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TL-300ϕ24</td> <td>33.90KN</td> <td>11.60KN</td> </tr> <tr> <td>TL-500ϕ24</td> <td>56.40KN</td> <td>11.60KN</td> </tr> </tbody> </table>	製品型番	短期引張耐力	短期せん断耐力	TL-300 ϕ 24	33.90KN	11.60KN	TL-500 ϕ 24	56.40KN	11.60KN
製品型番	短期引張耐力	短期せん断耐力									
TL-300 ϕ 24	33.90KN	11.60KN									
TL-500 ϕ 24	56.40KN	11.60KN									
8	適用範囲,主たる対象用途など	ラーメン構造、格子梁、トラス、方杖構造、シェル構造、丸太構造など、あらゆる構造体									
9	使用材料 など	鋼材 : SS400 樹脂 : エポキシ樹脂									
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	ホームコネクター1方向ラーメンモデル(BCJ評定-LW0099-01) 一般財団法人日本建築センター/有効期限 : 令和7年5月14日									
11	設計上の留意点	令第46条第2項による計算 (昭和62年建設省告示第1899号) ルート1 (令第82条各号及び第82条の4の規定による計算) ルート2 (許容応力度等計算)									
12	施工上の留意点	施工研修受講者による施工									
13	製品品質管理	金物 : ISO9001の製品管理に準ずる									
14	ソフトのサービス ; 標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	設計マニュアル・接合部応力算定シート (エクセル) ・ ホームコネクター接合部の無償設計 (配筋図作成)									
15	販売価格	金物 : 600~6,300円 (税・送料別) /本 接着剤 : 4,100円 (税・送料別) /本									
16	その他特記事項										
17	新製品 (過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品) の特徴	靱性型GIR (名称 : タフネスコネクター) 及びタフネスコネクターを用いた高耐力壁柱。壁柱は、幅450mmのサイズで、短期基準せん断耐力 : 19.7KN ((財) 建材試験センターにて試験報告書取得) 。									
18	問合わせ先	株式会社 スクリムテックジャパン 092-919-8006									
19	ホームページ	http://www.scrimtec.co.jp/index.html									
20	担当者	河野 泰之 092-919-8006 kawano@scrimtec.co.jp									

NO	項目	
1	製品・工法 種別	CLT工法
2	製品名称	MK CLTコンテナハウス、コンテナ事務所
3	外観写真、または、図	
		
		
		写真-4

4	製品型番、製品種類など	
5	製品寸法、サイズなど	最大寸法(仕上外型) W:3m H:2.8m L:12m以下(道路交通法積載寸法による)
6	製品の特徴 :一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	工場内にて屋根、外壁、サッシュ、照明、電気設備等を組み立て輸送するため、納品据え付けたその日から使用可能(大幅な現場での工期短縮と建て方職人不要)。大型トラック、トレーラーにより移動が可能で仮設、本設いずれの用途にも使用可能。
7	性能 (耐力、数値など)	日本農林規格、告示その他による
8	適用範囲 ,主たる対象用途など	仮設ハウス、イベント用仮設事務所等の仮設施設、移動式倉庫、本設施設等々
9	使用材料 など	CLT材料:杉、桧、唐松、トドマツ、杉-桧ハイブリッド
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	
11	設計上の留意点	令第46条第2項による計算 (昭和62年建設省告示第1899号) ルート1 (令第82条各号及び第82条の4の規定による計算) ルート2 (許容応力度等計算)
12	施工上の留意点	揚重用重機、設置用場所整地(RC、コンクリートブロック他)
13	製品品質管理	日本農林規格、告示その他による
14	ソフトのサービス ; 標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	用途による自由設計
15	販売価格	サイズ、仕様、用途により都度御見積り
16	その他特記事項	
17	新製品 (過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品) の特徴	
18	問合わせ先	銘建工業株式会社 木質構造事業部
19	ホームページ	https://www.meikenkogyo.com/
20	担当者	宮竹 靖 03-5835-5610 yasushi.miyatake@meikenkogyo.com

NO	項目	
1	製品・工法 種別	制振装置
2	製品名称	木造建物制振装置「ダイナコンティ」
3	外観写真、または、図	
		
		
		

010

- A

制振装置

4	製品型番、製品種類など	DC-002
5	製品寸法、サイズなど	W (370) 、D (84) 、H (313)
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	ダンパー部は、横架材および土台へ水平に設置し、建物の揺れにダイレクトに抵抗、建物の捻じれにも対応できる構造になっている。ウレタン発泡断熱材等にも対応可能。小型・軽量で短時間で制振を設置できる。アルマイト加工により、耐食・耐候性に優れ、耐用年数は50年。
7	性能（耐力、数値など）	
8	適用範囲、主たる対象用途など	在来軸組構法、枠組構法の新築、既存建物 延べ床面積500㎡以下、3階建て以下の建物
9	使用材料 など	アルミニウム合金
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	
11	設計上の留意点	設計ルールに基づく設計 一級建築士、二級建築士および木造建築士
12	施工上の留意点	建築技術者による施工
13	製品品質管理	トレーサビリティ：シリアルナンバーによる個別管理 製造メーカー及び当社にて全数検査・検品実施
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	ホームページによる標準図、特記仕様、設計マニュアル、取扱説明書などダウンロード
15	販売価格	定価：50,000円（税抜き）
16	その他特記事項	参考：延床面積35坪 8セット使用
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	損害補償会社（SBIリスタ少額短期保険㈱）とタイアップし、新たに「地震補償付きプラン」販売開始 https://www.jishin.co.jp/dinaconti/
18	問合わせ先	株式会社オーディーエム 053-465-4041
19	ホームページ	https://www.odm-inc.jp/
20	担当者	岡田 弘太郎 053-465-4041 info@odm-inc.jp

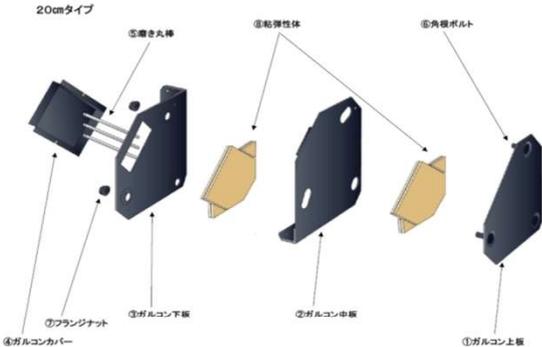
NO	項目	
1	製品・工法 種別	制振装置
2	製品名称	木造住宅用地震対策制震システム「TRCダンパー」
3	外観写真、または、図	
		
		
		<p>写真-4</p>

010

- B

制振装置

4	製品型番、製品種類など	TRC-30A
5	製品寸法、サイズなど	ダンパー単体：長さ1195mm、幅134mm、厚み：54mm 木材組付け時：全長約3000mm(フレームに合わせて木材端部カット)
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	・特殊粘弾性ゴムによる高いエネルギー吸収性能 ・一般の筋かい材と同様なシンプルな施工方法 ・時刻歴応答解析による邸別シミュレーションサービス
7	性能（耐力、数値など）	【認定値】 国土大臣認定…壁倍率：1.3倍、N値計算用有効倍率：3.8倍 日本建築防災協会技術評価…壁基準耐力3.3kN/m
8	適用範囲、主たる対象用途など	在来軸組工法及び伝統的工法
9	使用材料 など	特殊粘弾性ゴム
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	国土交通大臣認定：FRM-0372/無期限 日本建築防災協会技術評価：DPA-住技-28-3/期限 令和6年11月11日
11	設計上の留意点	壁量計算時の倍率とN値計算時の倍率が異なる (上記項目7参照)
12	施工上の留意点	施工マニュアルを確認すること
13	製品品質管理	インライン加振による全数検査
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	設計施工マニュアル、各種認定書 等
15	販売価格	設計価格 ¥ 100,000
16	その他特記事項	—
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	—
18	問合わせ先	住理工商事株式会社 TEL：052-951-5895 販売代理店 株式会社タナカ名古屋営業所 TEL：052-265-7645
19	ホームページ	https://www.sumitomoriko.co.jp/trc-damper-wh/
20	担当者	田中 大毅 052-951-5895 daiki.tanaka@jp.sumiriko.com

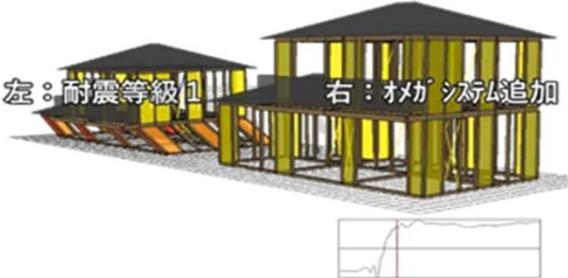
NO	項目	
1	製品・工法 種別	制振装置
2	製品名称	「制振装置ガルコンⅦ」
3	外観写真、または、図	 <p style="text-align: right;">(mm)</p>
		
		<p>20cmタイプ</p>  <p>⑤ ねき丸棒 ⑥ 粘弾性体 ④ 角接ボルト</p> <p>⑦ フランジナット ③ ガルコン下板 ② ガルコン中板 ① ガルコン上板</p> <p>⑧ ガルコンカバー</p>
		

010

- C

制振装置

4	製品型番、製品種類など	GC-7-L
5	製品寸法、サイズなど	200×200×50 (mm)
6	製品の特徴 : 一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	耐力壁以外の開口部や建具等家の中でも弱い部分を中心にバランスよく配置することにより減衰効率を上げ家全体の損傷を防止します。時刻歴応答解析により震動解析書を作成し効果確認することも可能です。今後は一般財団法人日本建築総合試験所 (GBRC) での性能証明の取得、ウォールスタットとの連動を検討中です。
7	性能 (耐力、数値など)	制振装置として繰り返しの地震等に減衰効果を発揮し家の損傷を防止します。
8	適用範囲, 主たる対象用途など	3階以下、延べ面積500㎡以内、軒高9m以下、建物高さ13m以下
9	使用材料 など	SAPH440 SD476
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	(一財)日本建築防災協会技術評価取得/一般財団法人日本建築総合試験所 (GBRC) 性能証明申請中
11	設計上の留意点	設計マニュアルに準ずる
12	施工上の留意点	施工マニュアルに準ずる
13	製品品質管理	ISO9001の品質管理に基づく
14	ソフトのサービス ; 標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	
15	販売価格	オープン
16	その他特記事項	
17	新製品 (過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品) の特徴	ガルコン30cmタイプ (神社・仏閣) 対応用
18	問い合わせ先	イケヤコーポレーション株式会社 053-584-5155
19	ホームページ	https://ikeya-k.jp/
20	担当者	池谷 環 ・ 柴田 定明 053-584-5155 ikeya-cp@hi3.enjoy.ne.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	制振装置
2	製品名称	耐震制震壁 オメガシステム
3	外観写真、または、図	
		
		
		

4	製品型番、製品種類など	オメガシステム900、オメガシステム600
5	製品寸法、サイズなど	オメガ900金物 W60×D300×H124.5 オメガ600金物 W60×D300×H159
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	耐震制震壁オメガシステムは大臣認定を取得した耐震壁と制震壁を兼ね備えた画期的なシステムです。3階建て実大建物による制震効果検証実験を行い、6強以上の地震で繰り返し加震したときの応答変位(建物の揺れ)を最大60%低減することを確認しています。また耐震シミュレーションソフト「Wallstat」対応建材の認定(WK19-07)を受けています。同ソフトで建てる前に揺らしてみ、壊してみることで制震の効果が分かります。またシミュレーションは何度もできますので最適な配置を検討することが可能です。
7	性能(耐力、数値など)	オメガシステム900(壁倍率3.5倍) オメガシステム600(壁倍率4.4倍)
8	適用範囲、主たる対象用途など	木造軸組工法 オメガシステム900(壁幅909~1000、内法2500~2700) オメガシステム600(壁幅600、内法2450~2550)
9	使用材料など	低降伏点鋼、SS400
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	オメガシステム900(認定番号FRM-0548-1)/国土交通大臣 オメガシステム600(認定番号FRM-0547)/国土交通大臣
11	設計上の留意点	大臣認定の壁倍率を持っているので、耐力壁と同じ考え方でバランス良く配置
12	施工上の留意点	施工マニュアル参照
13	製品品質管理	ロボットによる溶接の管理と完成品の検品
14	ソフトのサービス;標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	ホームページによる 標準図、設計マニュアル、施工マニュアルなどダウンロード
15	販売価格	オメガシステム900 100,000円(定価) オメガシステム600 120,000円(定価)
16	その他特記事項	
17	新製品(過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品)の特徴	
18	問い合わせ先	株式会社サトウ 開発営業グループ 042-576-0555
19	ホームページ	http://satoh-co-jp.sakura.ne.jp/omega/
20	担当者	小林 諭 042-576-0555 s-kobayashi@satoh.co.jp

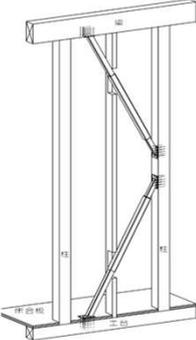
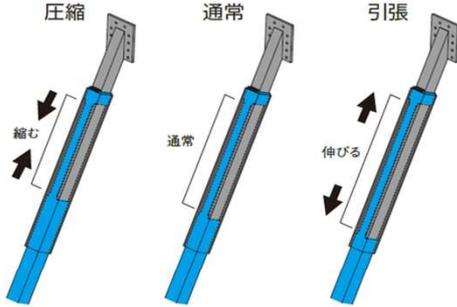
NO	項目	
1	製品・工法 種別	制振装置
2	製品名称	Hiダイナミック制震工法
3	<p>外観写真、または、図</p> <p>①オイルダンパーのアップ (写真：最上段)</p> <p>②Sフレームタイプ (同：中段左)</p> <p>③合板タイプ 内壁設置型 (同：中段右)</p> <p>④合板タイプ 外壁設置型 (同：下段左)</p> <p>⑤合板タイプ 柱取付型 (同：下段右)</p>	   <p style="text-align: center;">写真-4</p>

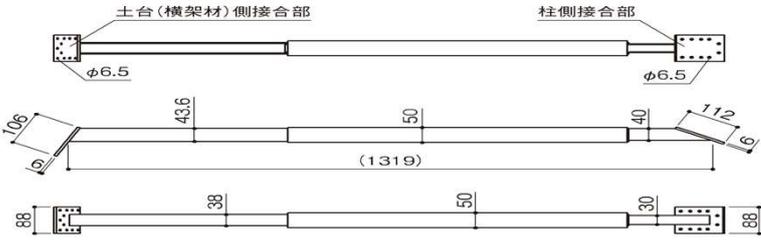
4	製品型番、製品種類など	Sフレームタイプ、合板タイプ 内壁設置型、 合板タイプ 外壁設置型、合板タイプ 柱取付型
5	製品寸法、サイズなど	オイルダンパー単体：取付中間長341mm 厚み44mm 基本適用対象寸法（横架材間距離の芯々）：2000mm～3400mm
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	・オイルダンパーによる高いエネルギー吸収性能 ・時刻歴応答解析による邸別シミュレーションサービス
7	性能（耐力、数値など）	【等価壁基準耐力】 Sフレームタイプ → $5.2\text{kN/m} \times 0.91\text{m} \div \text{取り付く壁長m}$ 合板タイプ 内壁設置型 → $4.1\text{kN/m} \times 0.91\text{m} \div \text{取り付く壁長m}$ 合板タイプ 外壁設置型 → $5.2\text{kN/m} \times 0.91\text{m} \div \text{取り付く壁長m}$ 合板タイプ 柱取付型 → $4.3\text{kN/m} \times 0.91\text{m} \div \text{取り付く壁長m}$
8	適用範囲、主たる対象用途など	在来軸組構法または伝統的構法 （立面的な混構造の在来軸組構法部分または伝統的構法部分を含む）
9	使用材料 など	オイルダンパー、鋼製フレーム、厚み28mmの接続合板パネル、接続金物など
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	一般財団法人 日本建築防災協会 住宅等防災技術評価取得 評価番号：DPA-住技-30-2 評価期限：2020年5月11日～2022年8月30日
11	設計上の留意点	・「国土交通大臣登録 木造耐震診断資格者講習」 （同等以上の内容を有する講習と国土交通大臣が認めたものを含む。） の修了者 ・江戸川木材工業株式会社が行う本工法の講習会を受けた者
12	施工上の留意点	・江戸川木材工業株式会社が行う本工法の講習会を受けた者
13	製品品質管理	・全数検査など
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	設計施工マニュアル、認定書など
15	販売価格	オープン価格
16	その他特記事項	-
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	合板タイプ 柱取付型：設置状況により床と天井を壊すことなく施工が可能
18	問い合わせ先	江戸川木材工業株式会社 減震部 TEL:03-3521-3190
19	ホームページ	http://www.edogawamokuzai.co.jp/
20	担当者	三島 啓太郎 03-3521-3190 gensin@edogawamokuzai.co.jp

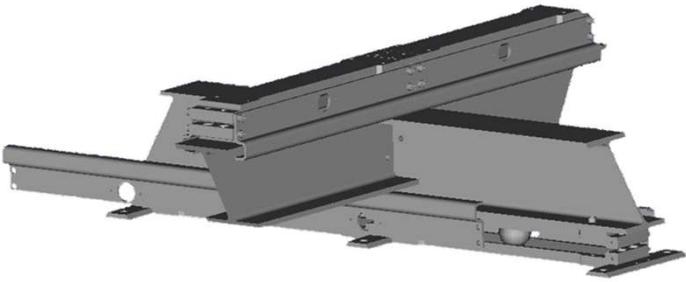
010

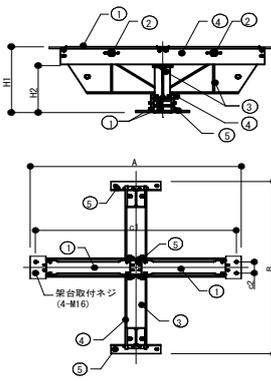
- F

制振装置

NO	項目	
1	製品・工法 種別	制振装置
2	製品名称	EQ-GUARD
3	外観写真、または、図	
		
		<p>■鋼板ダンパー部の変形イメージ</p>  <p>圧縮 通常 引張</p> <p>縮む 通常 伸びる</p>
<p>写真-4</p>		

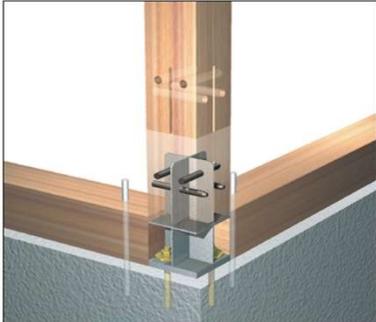
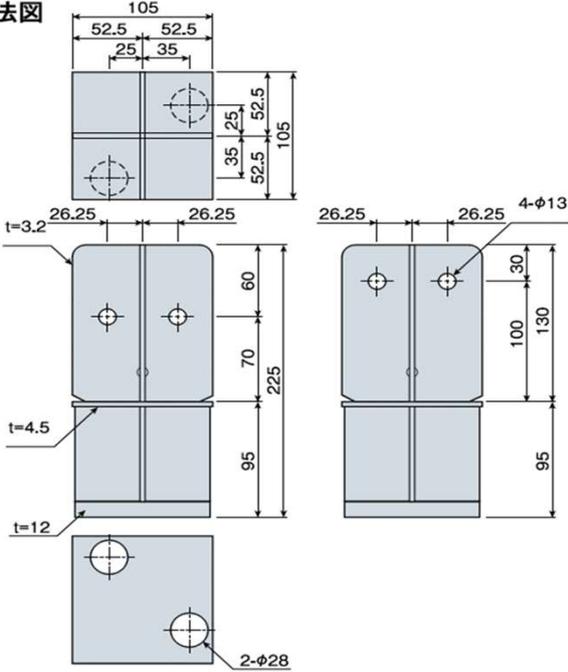
4	製品型番、製品種類など	EQ-G
5	製品寸法、サイズなど	
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	<p>京都大学と共同開発を行った鋼板ダンパーが変形し、地震エネルギーを吸収する制振装置です。 繰り返しの揺れに高い効果を発揮します。</p>
7	性能（耐力、数値など）	詳細はお問い合わせください。
8	適用範囲、主たる対象用途など	高さ13m以下・軒高9m以下、横架材内間2,450mm～2,760mm、その他詳細はお問い合わせください。
9	使用材料 など	JIS G 3101 SS400 / JIS G 3466 STKR400 / ZAM® ※ (MSM-HK400-K-DA90)
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	壁倍率の大臣認定取得予定(詳細はお問い合わせ下さい)
11	設計上の留意点	2階建ての場合は「1階または1階と2階」に設置し、3階建ての場合は「1階または、1階と2階、または1階と2階と3階」に設置します。
12	施工上の留意点	詳細はお問い合わせください。
13	製品品質管理	ISO9001の品質管理に基づく
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	解析シミュレーションソフト
15	販売価格	メーカー希望小売価格:70,000円
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	BXカネシン株式会社:03-3696-6781
19	ホームページ	https://www.kaneshin.co.jp/
20	担当者	青木 渉 03-3696-6781 aoki@ys-gr.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	免震装置
2	製品名称	OKABE VP-Menshin
3	外観写真、または、図	
		
		
		

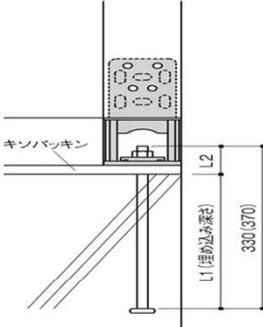
4	製品型番、製品種類など	岡部VP免震支承																																	
5	製品寸法、サイズなど	 <p>① センターレール 【使用数量：上段4枚、下段4枚】 ② スチールボール（φ50.8） 【使用数量：上段2個、下段2個】 ③ クロスフレーム 【使用数量：1台】 ④ カバープレート 【使用数量：上段2枚、下段2枚】 ⑤ レール取付プレート（形状3種類） 【使用数量：上段3枚、下段3枚】</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="6">(mm)</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>H1</th> <th>H2</th> <th>c1</th> <th>c2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1016</td> <td>1016</td> <td>343</td> <td>244</td> <td>966</td> <td>62.5</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="5">(mm)</th> </tr> <tr> <th>装置種別</th> <th>限界変位 (mm)</th> <th>基準支持荷重[※] (kN)</th> <th>引張限界強度 (kN)</th> <th>使用基数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>転がり型</td> <td>353</td> <td>100</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; font-size: small;">※基準支持荷重は設計上の長期荷重であり、短期荷重時は2倍となる</p> <p>幅1016mm × 奥行き1016mm × 高さ343mm</p>	(mm)						A	B	H1	H2	c1	c2	1016	1016	343	244	966	62.5	(mm)					装置種別	限界変位 (mm)	基準支持荷重 [※] (kN)	引張限界強度 (kN)	使用基数	転がり型	353	100	0	
(mm)																																			
A	B	H1	H2	c1	c2																														
1016	1016	343	244	966	62.5																														
(mm)																																			
装置種別	限界変位 (mm)	基準支持荷重 [※] (kN)	引張限界強度 (kN)	使用基数																															
転がり型	353	100	0																																
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	<p>小さな抵抗力・・・転がり抵抗力が支持荷重の1.5%程度。 摩擦力が支持荷重の0.5%程度</p> <p>原点復帰性能・・・特殊なV字型の溝によって、免震支承に復元力を与えている</p>																																	
7	性能（耐力、数値など）	<p>限界変位：353mm 基準支持荷重：100kN 復元係数：約1.5%，摩擦係数：約0.5%</p>																																	
8	適用範囲，主たる対象用途など	<p>機器などの免震支承として使用可能 （大臣認定を取得していないため，新規建築物には使用できない）</p>																																	
9	使用材料 など	SS400等																																	
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	<p>2020年4月以降は大臣認定を取得していない （参考：2020年3月までの大臣認定番号：MVBR-0388）</p>																																	
11	設計上の留意点	大臣認定を取得していないため，機器免震等に使用可能。																																	
12	施工上の留意点	転がり系免震支承のため，設置精度に注意																																	
13	製品品質管理	ISO9001の品質管理に基づく																																	
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	ホームページによるカタログ，標準ディテール図などのダウンロード																																	
15	販売価格	お問い合わせください																																	
16	その他特記事項																																		
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴																																		
18	問い合わせ先	岡部株式会社 営業支援グループ 03-3624-5401																																	
19	ホームページ	https://www.okabe.co.jp/mokuzo/vp-menshin/																																	
20	担当者	足立 智広 090-6810-4455 t-adachi@okabe.co.jp																																	

NO	項目	
1	製品・工法 種別	柱脚金物
2	製品名称	高耐力柱脚金物「ピタットベース」
3	外観写真、または、図	
		<p>01 安定した引張性能と靱性効果を発揮</p> <p>■ 柱脚金物に狭い断面を設けることで、金属の粘りを活かした靱性を発揮します</p>
		<p>02 アンカーボルトの施工誤差(±15mm)を吸収</p> <p>■ アンカーボルト芯と金物の芯が一致するとき ■ アンカーボルト芯と金物の芯が一致しないとき</p>

4	製品型番、製品種類など	ピタットベース105, ピタットベース120
5	製品寸法、サイズなど	高さ235mm×幅105mm×奥行き105mm アンカーボルトM20
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	1.安定した高い引張性能（引張60kN, せん断20kN, 圧縮100kN） 2.アンカーボルトの施工誤差（±15mm）を吸収 3.接合部, 断熱材の納まりがスツキリ
7	性能（耐力、数値など）	短期引張耐力：約60kN 短期せん断耐力：約20kN 短期圧縮耐力：約100kN
8	適用範囲, 主たる対象用途など	木造軸組構造の柱脚部
9	使用材料 など	SS400
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	ハウスプラス確認検査株式会社 HP評価（木）-17-017
11	設計上の留意点	環境区分にあった許容耐力を用いること
12	施工上の留意点	C1, C2リングを取付けること
13	製品品質管理	ISO9001の品質管理に基づく
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	ホームページによるカタログ, 標準図などのダウンロード
15	販売価格	設計価格20,000円/箱
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	岡部株式会社 営業支援グループ 03-3624-5401
19	ホームページ	https://www.okabe.co.jp/mokuzo/pitattobase/
20	担当者	足立 智広 090-6810-4455 t-adachi@okabe.co.jp

NO	項目	
1	製品・工法 種別	柱脚金物
2	製品名称	PBH-63
3	外観写真、または、図	 <ul style="list-style-type: none"> ● 付属品  専用ドリフトピン(S45C)  アジャスター座金  ワッシャー
		<p>■ 施工例</p> 
		<p>■ 寸法図</p>  <p>PBH-63(105・120用)</p>

4	製品型番、製品種類など	PBH-63 105用/PBH-63 120用
5	製品寸法、サイズなど	上図参照
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	アンカーボルトの性能をフルに発揮する高い引抜性能があります。柱脚のドリフトピンは専用ドリフトピンを使用します。
7	性能（耐力、数値など）	短期基準耐力 引張：63.4kN せん断：14.0kN 圧縮：118.6kN
8	適用範囲、主たる対象用途など	一階柱脚
9	使用材料 など	SPHC、SS400
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	(一財) 建材試験センター 品質性能試験 03A1459号 他
11	設計上の留意点	
12	施工上の留意点	
13	製品品質管理	
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	ホームページによる技術資料などダウンロード
15	販売価格	参考価格 105用：6,600円 120用：6,700円
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問い合わせ先	株式会社タツミ 金属営業部 0258-55-5515
19	ホームページ	https://www.tatsumi-web.com/product/tec-one/tec-one-06/
20	担当者	一ノ瀬 浩平 0258-66-5515 k-ichinose@tatsumi-web.com

NO	項目	
1	製品・工法 種別	柱脚金物
2	製品名称	高耐力柱脚金物45
3	外観写真、または、図	
		
		<p data-bbox="914 1305 1142 1330">高耐力柱脚金物45</p>  <p data-bbox="914 1473 1002 1496">キンマッキン</p> <p data-bbox="1102 1496 1142 1518">L2</p> <p data-bbox="1102 1541 1142 1597">L1 (埋込み深さ)</p> <p data-bbox="1142 1541 1177 1597">330(370)</p>
<p data-bbox="938 1854 1161 1921">写真-4</p>		

4	製品型番、製品種類など	PS-BP45(105用・120用)
5	製品寸法、サイズなど	複数商品ある為、詳細はお問い合わせください。
6	製品の特徴：一般的なことは省略し、特筆すべきことに絞って記述	無垢材で45.9 k Nまでの引抜き耐力に対応可能です。 クロムフリー高耐食金属表面処理「プロイズ」を採用し、環境に配慮した商品です。
7	性能（耐力、数値など）	短期許容引張耐力:45.3 k N
8	適用範囲,主たる対象用途など	対応樹種：杉KD材以上
9	使用材料 など	JIS G 3101 SS400
10	評価・評定/評価機関/時期・有効期限	ハウスプラス確認検査(株)性能試験HP13-KT115
11	設計上の留意点	
12	施工上の留意点	●施工前に必ず「プレセッター・ジョイント・システムマニュアルをお読みいただき、ご理解の上で施工してください。
13	製品品質管理	ISO9001の品質管理に基づく
14	ソフトのサービス；標準図、構造計算など標準で提供されるソフトのサービス	CADデータ
15	販売価格	メーカー希望小売価格:6,900円(105用)、7,200円(120用)
16	その他特記事項	
17	新製品（過去1年以内に発売、および、今後販売することが決定している製品）の特徴	
18	問合わせ先	BXカネシン株式会社:03-3696-6781
19	ホームページ	https://www.kaneshin.co.jp/
20	担当者	青木 渉 03-3696-6781 aoki@ys-gr.jp

「カタチ」を「バーチャル」に 新しい空間提供のご案内



現場見学会や内覧会など
バーチャルで
体験してみたいかどうか。
ご相談ください。

バーチャライズとは

バーチャライズは今回のような実際にある空間をweb上に落とし込み完全な3Dデザインをバーチャル空間に作成し企業PRの場所を提供しております。

どんな問い合わせが多いのか

- よくあるお問合せとして
- ・オンラインで工場見学を開催したい
 - ・展示会でPRする場がないからバーチャル空間で案内したい
 - ・学会をオンラインでやりたい
 - ・イベントを設営後オンラインでもこの空間を展開したい



株式会社クロスウェーバー
〒107-0052
東京都港区赤坂4丁目3-15 FSK赤坂ビル2F

TEL 03-5573-8756

FAX 03-6441-2392

VR事業課 齋藤 雄仁

-----協力企業 紹介-----

イケヤコーポレーション株式会社

SMB建材株式会社

江戸川木材工業株式会社

岡部株式会社

株式会社 オーディーエム

株式会社 キーテック

株式会社 クロスウェーバー

株式会社 工芸社・ハヤタ

株式会社 サトウ

株式会社 スクリムテックジャパン

住理工商事株式会社

株式会社 タツミ

株式会社 タナカ

BXカネシン株式会社

ポラテック富士株式会社

株式会社 マルダイ

銘建工業株式会社

木構造システム株式会社



一般社団法人 静岡県建築士事務所協会 中部支部

〒420-0853 静岡県静岡市葵区追手町2-12 安藤ビル TEL:054-251-9190

<http://www.shijikyocyubu.org/>